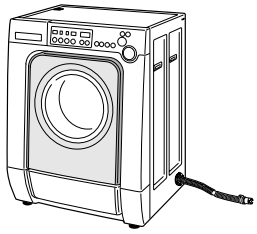
TOSHIBA

東芝ホームランドリー（家庭用）

取扱説明書

据付説明書別添付

形名　TW-742V5



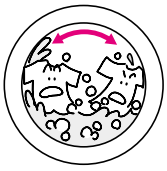
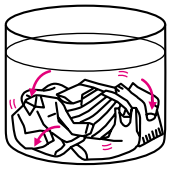
東芝ホームランドリー 快速銀河21

マイナスイオン モイスチャー乾燥 センイふんわり

●このたびは東芝ホームランドリーをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りください。

ホームランドリーと全自動洗濯機の相違点

ホームランドリーと全自動洗濯機では下記のような相違点があります。
ここでは「標準」コースの動きを例にとって説明しています。

	ホームランドリー	全自動洗濯機
洗い	たたき洗い  しぼり洗い 洗濯量：7kg　水量：少ない（30L）※1 洗剤量：約36g※1　水位設定：できない P16 ※1　水量・洗剤量は7kg洗濯時。 ホームランドリーでは「たたき洗い」をするため水量が多いと汚れを落とす力が減少します。また少量（数枚）の衣類をたくさんの水量で洗うと泡が出過ぎるため、手動での水位設定はできません。	かくはん  洗濯量：7kg　水量：多い（56L）※2 洗剤量：約40g※2　水位設定：できる ※2　水量・洗剤量は7kg洗濯時。 全自動洗濯機AW-702HVPの時
すすぎ	ためすすぎ2回 設定水位まで給水・ ドラムが回転 ●すすぎの前にはそれぞれ脱水が入ります。	シャワーすすぎ（2回）+ためすすぎ 槽をゆっくり回転させながら給水 かくはん ●すすぎの前にはそれぞれ脱水が入ります。
脱水	**ヒーターを入れながら脱水するプリヒート脱水。（乾燥なしの場合はヒーターは入りません）** ●排水後脱水のはじめに洗濯物のバランスを取るためにドラムをゆっくり回します。 排水して脱水 ホームランドリーではバスタオル1枚や少量（数枚）の衣類を洗濯すると、脱水の時洗濯物のバランスが取れにくいため脱水できなくなることがあります。衣類を追加して洗濯及び脱水をしてください。	排水して脱水 ●脱水中に洗濯物が片寄らないように排水の前にほぐし運転を行います。
乾燥	ドラムが回転して乾燥 ソフトキープ 洗濯量：洗濯乾燥または乾燥のみの場合4kg	

もくじ

安全上のご注意 ……4
洗濯・乾燥してはいけない衣類 ……7
各部のなまえ ……8
操作パネルのみかた ……10
ドアの開閉について ……12
洗剤投入ケースの使いかた ……13
ホームランドリーの動き ……16
洗濯・乾燥の前に ……18
洗濯用剤について ……20
洗濯物にあったコースの選びかた ……22
こんな洗濯・乾燥がしたい ……25

おまかせ洗濯乾燥 ……26

標準	スピーディ	念入り
普段の衣類を洗って乾かしたいとき	軽い汚れの衣類を短時間で洗って乾かしたいとき	汚れが気になる衣類などを洗って乾かしたいとき

つけおき	毛布	とっておき高洗浄
汚れの多いものを洗いたいとき	毛布を洗って乾かしたいとき	汚れ落ちをよくし、除菌したいとき

温水洗いについて ……29
デリケートな衣類の洗濯 ……33

ドライ	デリケートな衣類を洗いたいとき

自分流の洗濯がしたいとき ……36
乾燥のみ ……38

標準	念入り	毛　布
普段の衣類を乾かしたいとき	厚手の衣類などを乾かしたいとき	毛布を乾かしたいとき

アイロン	縮み低減	ヒーター弱
シワを少なく乾燥したいとき	衣類の縮みを少なくしたいとき	ブレーカーが落ちる

運転終了時間の予約 ……40
ふろの残り湯を使う洗濯 ……42
のりづけをするとき　のりづけ ……44
コースといろいろな機能との組み合わせ ……45
コース内容と所要時間の目安 ……46

知っていると便利 ……48
■凍結の恐れがあるとき　■終了ブザー音を消したいとき
■設定内容を全て初期状態に戻すには

お手入れ ……49
ドラム（洗濯・脱水槽）を掃除したいとき ……51
カビクリーン　槽洗浄
据え付け ……53
お困りのときは ……58
こんなときは故障ではありません ……59
表示部にこんな表示が出たら ……61
点字および操作音について ……62
仕様 ……62
別売部品 ……63
一般家庭用以外でご使用になるとき ……63
保証とアフターサービス ……64

安全上のご注意 必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告 “取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。

⚠注意 “取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

注意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠警告

改造はしない
修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

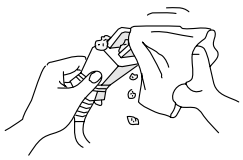
電源は交流１００Ｖで定格１５Ａ以上のコンセントをホームランドリー単独で使う

電圧や定格が異なると火災、感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントは専用で

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはよくふきとる

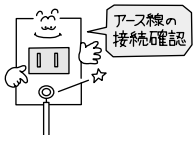
ほこりが付着すると火災の原因になります。



ほこりをとる

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。



アース線の接続を確認する

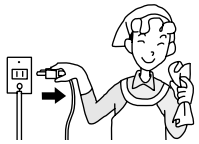
電源コードを傷めない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、金属部にかけたり重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

傷つけ禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。



プラグを抜く

⚠警告

電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

禁　止

電源プラグは根元まで差し込む
傷んだコードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

使用禁止

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

水場での使用禁止

プラスチック部には火気を近づけない

火災の原因になります。

火気厳禁

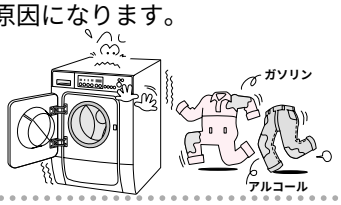
食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油などが付着した衣類や、ウレタンフォーム製の洗濯物は乾燥しない

油の酸化熱による自然発火や
引火の原因になります。

禁　止

引火物は洗濯・脱水槽に入れない

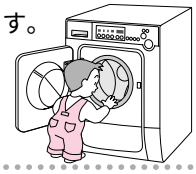
ガソリン・灯油・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。
爆発や火災の原因になります。



引火物禁止

子供など取り扱いに不慣れなかたには使わせない

ドラム（洗濯・脱水槽）内に閉じ込められたり、やけど・けがをすることがあります。



禁　止

排水不良でないことを確認する

排水不良でホームランドリーが水に浸かる状態で使用すると、漏電による火災や感電の恐れがあります。

排水確認

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

入浴中はふろ水給水はしない

万一の感電を防ぐためです。

給水禁止

⚠注意

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

引っ張り禁止

長期間ご使用にならない時は電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の
原因になります。

プラグを抜く

ホームランドリーの上にのぼったり、物を載せたりしない

変形・破損または、運転時の振動により載せた物が落下し、けがをする恐れがあります。

上乗り禁止

乾燥中および乾燥終了直後はドラム内上部をさわらない

高温になっており、やけどをする
恐れがあります。

接触禁止

（つづく）

⚠注意

ドアを閉める際に、衣類をはさまない

水もれなどにより思わぬ被害を招くことがあります。

衣類をはさまない

ホームランドリー底面から手を押し込まない

けがをする恐れがあります。

押し込まない

運転の前に蛇口を開いて、給水ホースの接続部分の緩みや水もれのないことを確認する

ねじやホース接続などの緩みがあると水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

水もれ確認

防水性のシート、マット、衣類（※）は洗濯や脱水・乾燥をしない

脱水中に異常振動し、けがをしたり、ホームランドリー、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

※サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバーなど。

禁　止

給湯機からの温水は使用しない

乾燥運転時、温水では冷却、除湿できず、乾燥できません。

給湯器使用禁止

ホームランドリーは2人で据え付ける

本体が重いので、けがをしたり、腰を痛めることがあります。

2人で据え付け

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、電源プラグを抜く

直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

プラグを抜く

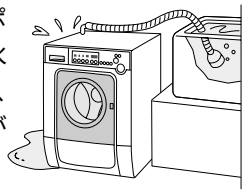
毛布洗い時に洗濯機用毛布洗いネットを使用しない

脱水中に異常振動し、周囲の壁などを傷つけたり、けがをする恐れがあります。

ネット使用禁止

ふろ水用給水ホースを浴槽の水位面がホームランドリーより高い位置で使用しない

サイホン現象により、ポンプ運転が終わっても水が出続け、床を濡らして、思わぬ被害を招くことがあります。



使用禁止

ふろ水を使用する場合４０℃以上のお湯は使用しない

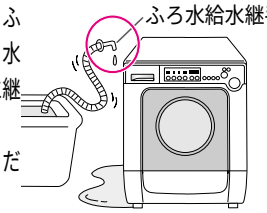
プラスチック部品の変形や傷みにより感電や漏電の恐れがあります。

熱湯使用禁止

ふろ水用給水ホースを浴槽に入れたまま、ふろ水用給水継手を外さない

サイホン現象により、ホースから水が出続け、床を濡らして、思わぬ被害を招くことがあります。浴槽からふろ水用給水ホースを先に出し、水が出終わった後にふろ水用給水継手を外してください。

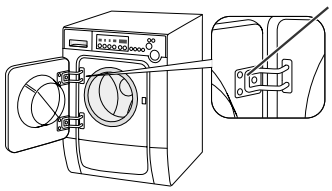
ホースの残水は、よく抜いてください。



禁　止

廃棄処分をするときは、ドアを取り外す

子供が閉じ込められる恐れがあります。



取りはずす

マット類は乾燥しない

マットの樹脂がホームランドリー内部に付着したり、他の衣類を汚すことがあります。

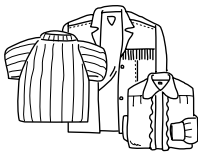
素材によっては化学変化による自己発熱で自然発火の原因になります。

禁　止

洗濯・乾燥してはいけない衣類

洗濯・乾燥できない洗濯物

●絹、皮製品
縮んだり、型くずれ、変色する場合があります。



●座布団や枕、ふとんなど、わたやウレタン（スポンジ類）を使ったもの
洗濯物をいためたり、故障の原因になります。

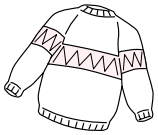
●純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル（毛足10mm以上）の毛布、カーペットカバー
毛だおれするなど洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。

●マット類やペットの毛が付着した敷物など
糸くずや毛などがたまることにより性能が低下する原因になります。

●市販の洗濯補助具（洗濯ボール、ごみ取りフィルターなど）
変形・破損などにより、洗濯物を傷めたり本体の故障の原因になります。

乾燥できない洗濯物

●ウールなどの獣毛製品、その混紡製品
毛が抜ける、縮む、型くずれするなど洗濯物を傷めることがあります。



●のりづけした衣類
のりづけしたい場合は、乾燥後に「スプレーのり」を使用してください。

●「タンブラー乾燥はおさけください」と表示のあるもの
この製品はタンブラー乾燥（回転ドラム式）に該当します。

●吊り干し、平干し、ドライの取扱絵表示のあるもの

●その他の衣類
タイツ、レースや刺繍など飾りや付属品のあるもの、新合繊（超極細繊維）の衣類

衣類の縮みについて

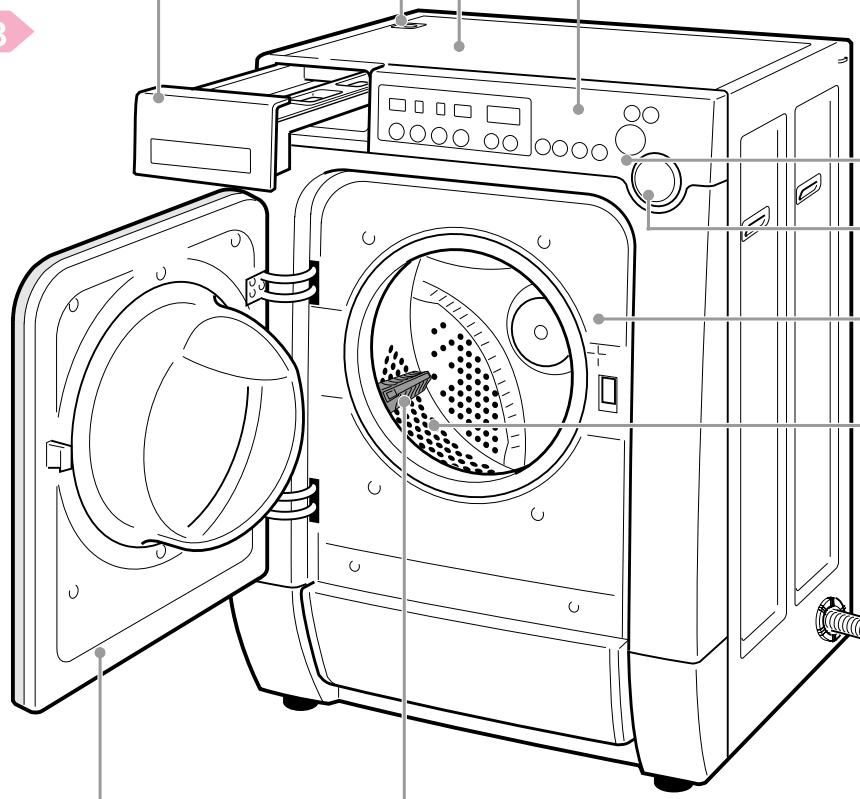
衣類は水につけたり、洗濯しただけでも縮むことがあります。これは衣類の縫製時、生地のずれ等がないように引っ張って加工することがあるためです。また、乾燥運転するとさらに縮みが大きくなるものもあります。

綿・麻などの衣類… 繊維が水分を含んで膨らみ、乾いて細くなるときにドラムの回転による機械力が加わり、糸と糸の間がつまり縮むことがあります。生地の織り方（ニット、ガーゼなど織り目の粗い生地など）により縮みが大きくなる場合があります。

化繊の衣類…… 化繊は水分を吸収しないため、綿・麻製品のようにドラムの回転による機械力で縮むことはありませんが、ポリウレタンやアクリルの入った靴下などの衣類は乾燥時の熱により繊維自体が縮むことがあります。

縮みを少なくするには…「縮み低減」コースをおすすめします。P25 P27

各部のなまえ



ふろ水給水口
P42

洗剤投入ケース
P13

安全上のご注意ラベル

操作パネル
P10

形名表示位置

ドアオープンボタン
P12

洗濯量の目安ラベル

ドラム（洗濯・脱水槽）

排水ホース
P54

ドア
運転中ドアはロックされます。
P12

糸くずフィルター
P51

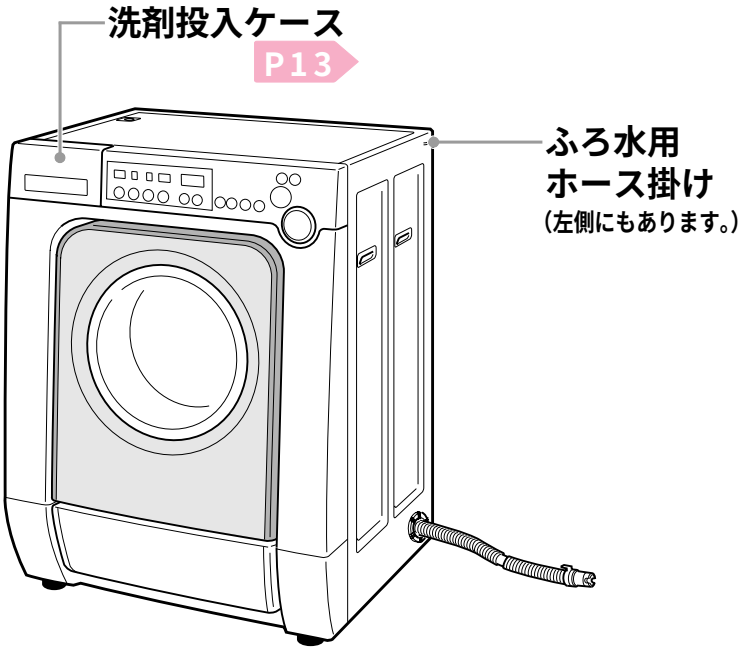
スリーブ
P56

■付属品

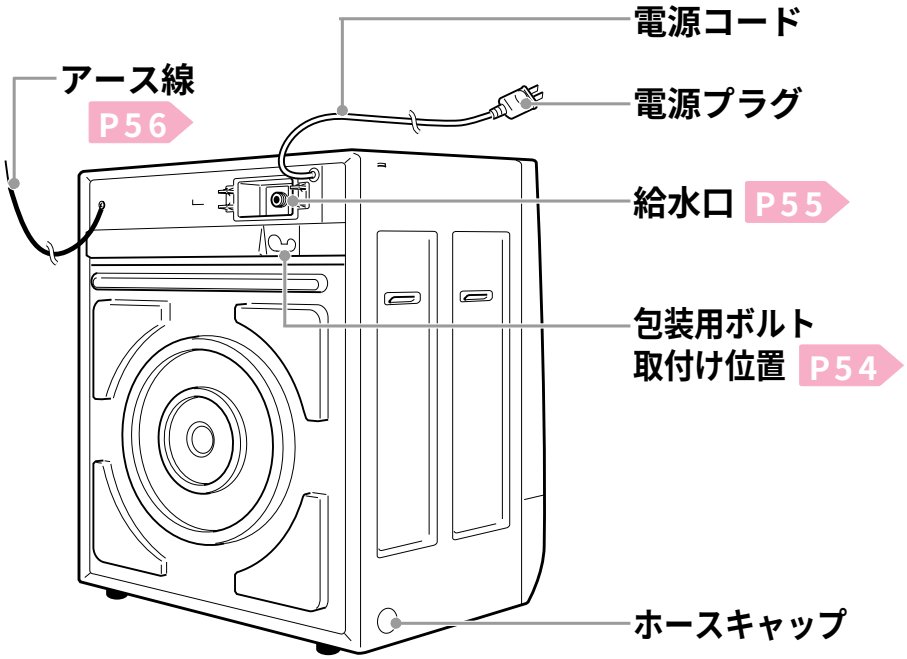
付属品を新たに購入したい場合は、お買い上げの販売店または、東芝家電ご相談センターにご相談ください。
P64

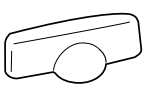
給水ホース（0.8m）・ホース継手　1個 部品コード番号 42040673 P55	排水ホース（0.8m）　1個 部品コード番号 42040655 P56	排水ホースバンド　1個 部品コード番号 42048253 P55	ラベル（包装用ボルト用）　1個 部品コード番号 42019252 P54

■正面



■背面



	工具(包装用ボルト用) 1個 部品コード番号 42081188 P54 	ふろ水用給水ホース フィルター付(4m) 1個 部品コード番号 42040648 P42 P50	ホースキャップ 1個 部品コード番号 42044474 P54

操作パネルのみかた

表示部

● **電源「入」時**
現在時刻を表示します。
ご使用の前に現在時刻を合わせてください。
P40

● **運転中**
衣類の量を検知しているときに表示します。

● **洗剤量の表示（目安）**
スタートを押すと約15秒後に洗剤量（目安）を表示します。(「標準」「つけおき」「スピーディ」「念入り」「とっておき高洗浄」コースのみ)

0.9杯を表しています。

粉末合成洗剤に同梱されているスプーンでの洗剤量を表示します。

スプーン1杯で約40gの使用量

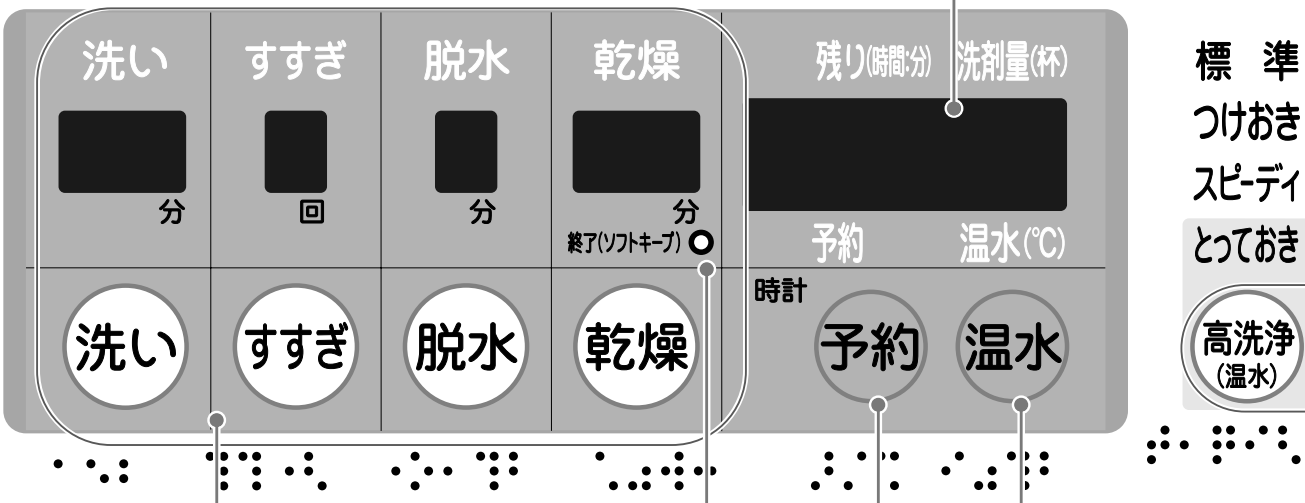
※洗剤の種類によりスプーン(キャップ)1杯の洗剤量が変わります。お使いの洗剤に合わせて洗剤量を加減してください。

● 給水や乾燥を始めると運転終了までの残り時間(目安)を表示します。
「残り」表示が点滅の場合は、残り時間の目安を見直しています。

2時間50分を表示しています。

● **洗いの水を温水にしたとき** P29
運転前は、温水の設定温度を表示します。

スタート後は、温度表示が消え給水終了後「温水」が点滅します。



洗い・すすぎ・脱水・乾燥

●「洗濯から乾燥まで」「洗濯のみ」「乾燥のみ」の運転が選択でき、選んだ行程が点灯します。
●行程ランプの点滅は運転中の行程を表し、点灯は残りの行程を表します。
●洗い・すすぎ・脱水・乾燥ボタンを押すと時間・回数が設定できます。 P36
自動運転の場合、時間や回数の表示はしません。

ソフトキープ表示

●乾燥運転終了後、約4時間ソフトキープ運転を行います。 P39
●ソフトキープ運転中に点滅します。

予約

●運転終了時間を予約することができます。
P40

温水

●洗いの水を温水にするときに押します。
30℃、60℃の温水が選択できます。
P29

● **運転終了時間を予約したとき** P40
運転前は、予約時間を表示します。

スタート後は、現在時刻表示をし、「予約」が点滅します。

● **ドアが開かないとき**
ドラム内に水が残っているとき。 P12

ドラム内の温度が高いとき。 P12

強制的にドアロックされているとき。 P12

● **運転中に不具合が生じたとき**
エラー表示をします。 P61

ドアロック表示

ドアロック ● 点灯しているとき
ドアはロックされ、開きません。

ドアロック ● 消灯しているとき、
ドアを開くことができます。

ドアロック ●点滅しているとき
スタート 一時停止 を押してドアを開き、衣類を追加することができます。

電源

●電源の「入」、「切」をします。
●運転終了約１５秒後、または電源を入れて運転しないで１０分間放置すると、自動的に電源が切れます。
●ソフトキープ中はドアを開ければ、自動的に電源が切れます。

スタート/一時停止

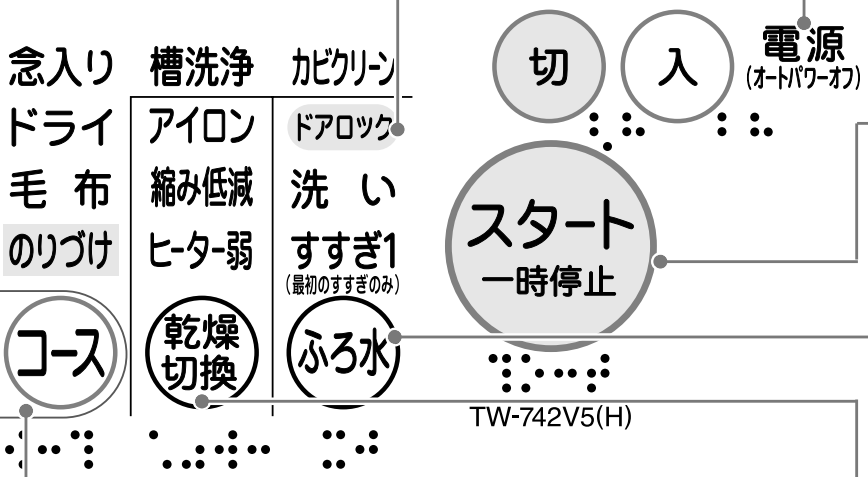
●運転を始めるときに押します。
●洗濯物を追加するときなど、運転を一時停止するときに押します。

ふろ水

●ふろ水用給水ポンプで、ふろの残り湯を使用するときに押します。 P42
●ふろ水ポンプの利用行程を表示します。
点滅はふろ水給水中の行程を表し、点灯は残りの行程を表します。

乾燥切換

●洗濯物に応じて乾燥運転を選択したいときに押します。 P23 P27 P39
●「標準」「つけおき」「スピーディ」「念入り」「とっておき高洗浄」コースは、乾燥運転を切換えることができます。
●点灯していないときは、各コースの乾燥運転になります。 P22



コース/とっておき高洗浄

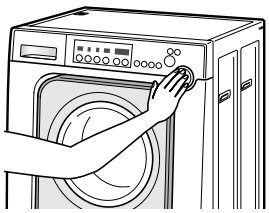
●洗濯物に応じてコースを選択してください。
ボタンを押すとコース名が点灯します。 P22

ドアの開閉について

運転中は安全のためドアが開かないように、ドアがロックされます。
ドアが開くかどうかは、「ドアロック表示」で表示します。P11

開けかた

ドアオープンボタンを押して開けます。



閉めかた

ドアの右中央部を押して、確実に閉めてください。

ドアが開かないときは（ドアロックを解除する）

■電源が「切」のとき

電源を「入」にします。運転中に電源を切ったり、停電すると、ドアがロックされたままになります。

■電源が「入」のとき

電源を「切」にし、再び「入」にします。

■表示部に、[A]，[H]，[L] 表示が出たとき

●[A] のとき（洗い、すすぎ運転中で、ドアが開けられる水位以上にドラム内に水や泡が残っているとき）

1. 電源を入れ直す
2. 脱水 を押す
3. スタート 一時停止 を押し、運転をスタートし、排水させる
4. ドラムが回り始めたら スタート 一時停止 を押し、一時停止させる
5. ドアロック が消灯したら、ドアを開ける

●[H] のとき（60℃温水を使用中または乾燥運転中で、ドラム内の温度が高いとき）

- 自動的に送風運転して温度を下げます。ドアロック が消灯したら、ドアを開けられます
  （温度を下げるのに時間がかかる場合があります）

●[L] のとき（強制的にドアロックされています。下記の手順に従い設定を解除してください。）

強制的にドアロックをするには

子供がドラム内に入らないように強制的にドアロックできます。（いつでも設定、解除ができます。）
※強制的ドアロックを設定する前に時計設定してください。強制的ドアロック設定されると、時計設定ができません。

1. 予約 を押しながら スタート 一時停止 を押す
2. 「ピピピッ」とブザーが鳴り設定完了
   ドアロック が点灯

- ドアを開ける（解除する）場合は、同じ操作をしてください。
  「ピーピピッ」とブザーが鳴ると、設定が解除されます。
- 1度設定されると、設定を解除するまでドアは開きません。

洗剤投入ケースの使いかた

洗剤投入ケースを手前に引き出して、洗剤・柔軟仕上剤・漂白剤などを入れてください。
投入後は必ず閉めてください。開いていると運転途中でエラー表示 E22 が出て、運転が止まります。

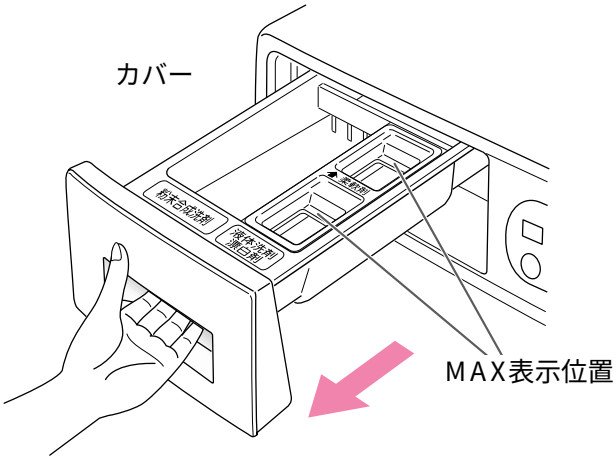
お願い

- **粉石けんは使用しないでください。**
  粉石けんや合成洗剤でも固まりやすい洗剤の場合、固まると内部で詰まって水もれする恐れがあります。
- 洗剤は入れすぎないでください。
  泡立ちが多い場合は、よくすすげなかったり、泡があふれる場合があります。
- 液体の洗剤･石けんと液体漂白剤は一緒に使用しないでください。入れる場所が同じためMAX表示以上になり、すぐに流れ出してしまいます。液体の洗剤･石けんと漂白剤を同時に使用する場合は、**粉末漂白剤**をお使いください。
- ドアや操作パネルなどのプラスチック部分に洗剤が付いたときは、すぐにふき取ってください。放置しておくと傷むことがあります。

■洗剤投入ケースの開閉

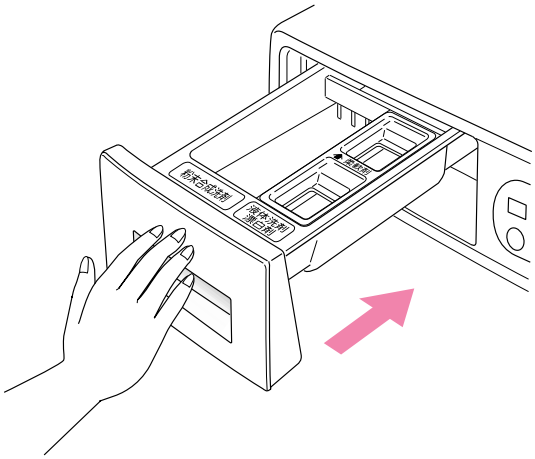
開けかた

洗剤投入ケースを手前に引き、引き出します。



閉めかた

洗剤投入ケースの中央部を押します。



洗剤投入ケースのご使用にあたって

- 洗剤投入ケースがぬれていると洗剤がこびりつく場合があります。洗剤を入れる前に乾いた布でよくふいてください。
- 洗剤投入ケースに洗剤がこびりついた場合は、ふき取るか洗剤投入ケースをはずして掃除してください。こびりついた洗剤が内部で詰まって水もれする恐れがあります。

下記のような場合は、洗剤投入ケースに洗剤が残っていることがあります。

- ふろ水ポンプを利用して、E51 表示が出たとき。 P61
- 運転途中で水栓が閉まっていることに気付いたとき。

→（つづく）

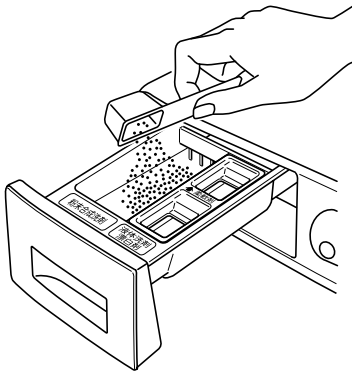
＊洗剤は、表示を目安に必ず給水前に入れてください。給水中に洗剤を入れると、洗剤が残る場合があります。 P16

粉末合成洗剤

洗剤量（目安）表示に従って入れてください。

- 給水量が少ない（毎分5L以下）ご家庭では、洗剤投入ケースに洗剤が残ることがあります。この場合は、あらかじめ洗剤を溶かして入れてください。

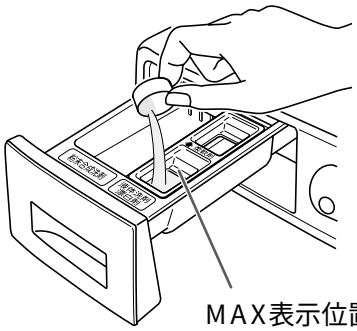
洗濯用剤量の目安 P20



液体合成洗剤

- 泡立ちの少ない洗剤をお使いください。
- 液体洗剤と漂白剤を同時に使用する場合は、**粉末漂白剤**を使用してください。
  粉末漂白剤は粉末合成洗剤投入部に入れてください。

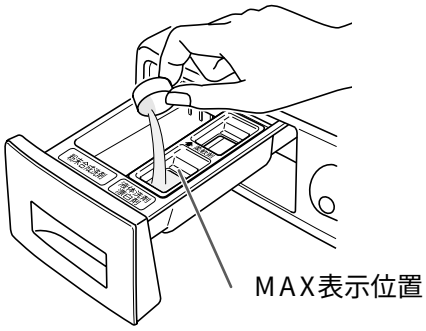
洗濯用剤量の目安 P21



液体石けん

- 泡立ちの少ない洗剤をお使いください。
- 液体洗剤と漂白剤を同時に使用する場合は、**粉末漂白剤**を使用してください。
  （粉末漂白剤は粉末合成洗剤投入部に入れてください。）
- 液体石けんは洗濯物やドラム（洗濯・脱水槽）に残りやすいのですすぎ回数を多くする、または「念入り」コースで使用してください。

洗濯用剤量の目安 P21

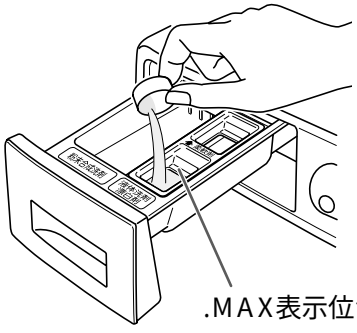


下記の場合は粉末合成洗剤投入部に入れてください

- 冬期など温度が低いと液体石けんは、粘り気がひどくなり溶けにくくなることがあります。その場合は30℃前後のぬるま湯500mlに溶かし、粉末合成洗剤投入部に入れてください。
- 「つけおき」コース（洗剤量が多いため）

液体中性洗剤

- 「ドライ」コースの時に使用してください。
- 使用量の目安：約36ml
  （水30Lに対し40ml使用のもの）

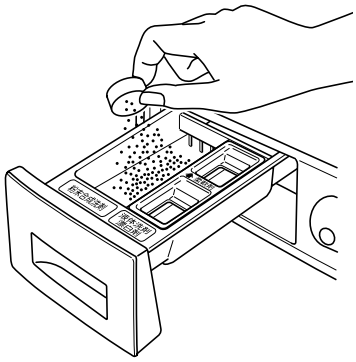


液体の洗剤・石けん、液体漂白剤・柔軟仕上剤は、MAXの表示以上は入れないでください。すぐに流れ出してしまいます。

酸素系 粉末漂白剤

粉末合成洗剤と一緒に入れてください。

- 使用量の目安：約10g
  （水30Lに対し10g使用のもの）
- 漂白剤は洗濯物やドラム（洗濯・脱水槽）に残りやすいのですすぎ回数を多くする、または「念入り」コースで使用してください。

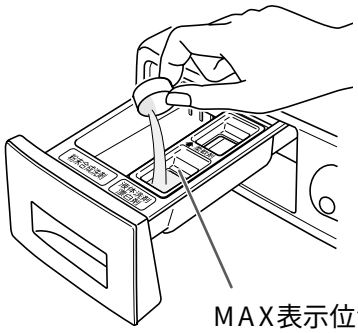


酸素系 液体漂白剤

洗いのはじめに自動投入されます。

- 塩素系漂白剤は使わないでください。漂白剤が直接衣類に付くと衣類が変色することがあります。
- 液体漂白剤を使用する場合は、粉末合成洗剤を使用してください。
- 漂白剤は洗濯物やドラム（洗濯・脱水槽）に残りやすいのですすぎ回数を多くする、または「念入り」コースで使用してください。

洗濯用剤量の目安 P21

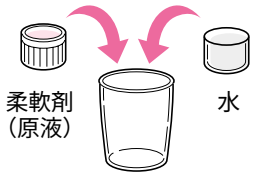


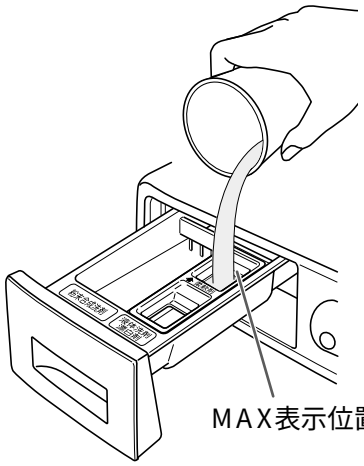
柔軟仕上剤

最終すすぎのはじめに自動的に投入されます。

- コンパクトタイプ（水1Lに対し0.22ml使用のもの）は入りにくいことがあるため同量の水で薄め、よく混ぜてから入れてください。

洗濯用剤量の目安 P21





ホームランドリーの動き

ホームランドリーは以下のような動きで洗濯・乾燥しています。
ここでは「標準」コースの動きを例にとって説明しています。

洗濯物を入れスタートさせるとセンサーが洗濯物の量をはかり、洗剤量を表示し、設定水位まで給水します。

1 スタート後、水のない状態で約15秒間ドラムが回転し洗濯量をはかります

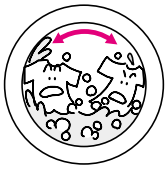
2 洗剤量表示を目安に洗剤を洗剤投入ケースに入れます

- 給水が始まると運転終了までの残り時間（目安）を表示します。
- 洗剤投入ケースはしっかり閉めてください。開いていると運転途中でエラー表示 E22 が出て運転が止まります。

洗濯用剤量の目安 P20

洗い※

たたき洗い



しぼり洗い

衣類を傷めずに洗う「たたき洗い」と、汚れをしぼり出す「しぼり洗い」で洗います。洗濯機に比べ少ない水量で洗います。泡センサーで泡の出過ぎをチェックします。

すすぎ※

1回目のすすぎ

ためすすぎ

排水して脱水

低速回転を繰り返したのち、高速で脱水します。

設定水位まで給水・ドラムが回転

洗いよりも多めの水量ですすぎます。

2回目のすすぎ

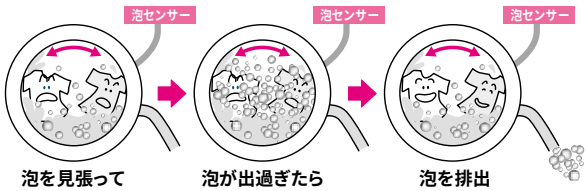
ためすすぎ

排水して脱水

低速回転を繰り返したのち、高速で脱水します。

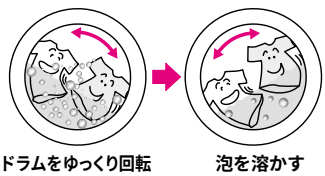
※洗い・すすぎ時は、水面が見えないことがあります。

泡センサーとは



洗い中に出る泡を泡センサーでチェックし、多量に発生したら排出し、泡の出すぎをふせぎます。

ゆらゆらすすぎとは



泡を検知すると、脱水の前に泡を水に溶かすために、ゆらゆらすすぎを行います。

■運転中に衣類を追加するときは

「毛布」「ドライ」コース以外は運転が始まってから約5分間、衣類を追加することができます。 ドアロック が点滅している間に、一時停止し、ドアを開けてください。

1 ドアロック が点滅していたら スタート 一時停止 を押し、一時停止させる

2 ドアロック が消灯したら、ドアを開け、洗濯物を入れる

3 ドアを閉め スタート 一時停止 を押すと、再び運転が始まる

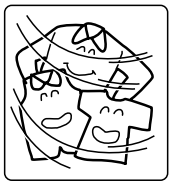
- 給水中は約5秒後にドアロックが解除されます。
- ドラム内の状態により、一時停止してもドアロックが解除されない場合があります。
- 泡がドアに付着した状態でドアを開けると、泡が床にたれることがあります。

モイスチャー乾燥とは

乾燥終了前に冷却水を貯めて余熱でスチームを出し、静電気を抑えてふんわりと仕上げます。

プリヒート脱水 | **乾燥**

（最終すすぎ）

設定水位まで給水・ドラムが回転	排水して脱水	ドラムが回転して乾燥	ソフトキープ
			
洗いよりも多めの水量ですすぎます。	ヒーターを入れながら脱水するプリヒート脱水（洗濯乾燥時）を行います。	湿気は、水を使って冷却・除湿します。終了前にモイスチャー乾燥します。	乾燥終了後、衣類のシワ付きを少なくするために時々ゆっくりドラムが回転します。

脱水について

洗濯乾燥運転の場合、乾燥ヒーターで加熱しながら脱水を行うため脱水回数が増え、脱水時間が長くなります。

洗濯時間が長いみたい。途中で表示が変わった？

残り時間の表示について

表示は水道水の給水量が毎分12Lの場合の目安です。次の場合は残り時間の表示よりも洗濯時間が長くなったり途中で表示が変わります。

- ●水道水の給水量が毎分15Lよりも少ない。
- ●排水が悪い。
- ●洗濯物が片寄った。

脱水中に給水…？

脱水中の給水について

脱水中に洗濯物が片寄っていると判断すると、片寄りを直すために脱水をやめて給水をはじめます。給水終了後、ドラムを回転して洗濯物の片寄りを直し、もう一度脱水をします。

洗濯・乾燥の前に

⚠ 警告

引火物はドラム（洗濯・脱水槽）に入れない

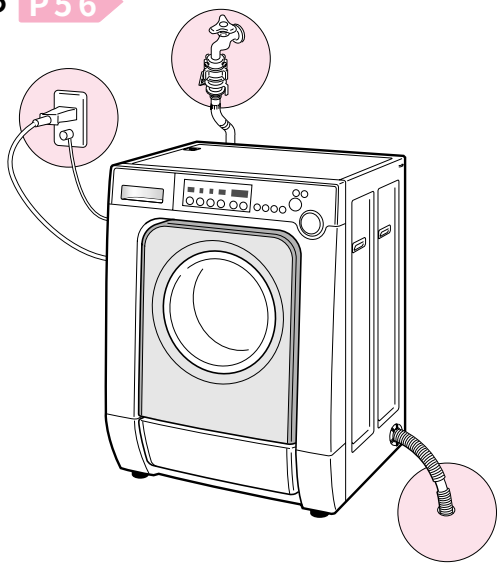
灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。爆発や火災の原因になります。

ホームランドリーの準備

1 給水ホースをつなぎ水栓を開く P55 P57

●水を使って冷却除湿しているので、水栓が閉まっていると乾燥できません。
乾燥運転時も、必ず水栓を開けてください。

2 アースと電源プラグを取り付ける P56



3 排水ホースを排水できる状態にする P54 P55 P56

＊ふろ水利用するときは「ふろの残り湯を使う洗濯」の手順に従い、ふろ水用給水ホースを準備してください。P42

お願い

●後始末を忘れずにしてください。
万一の水漏れや火災を防ぐためです。
●運転終了後は、必ず水栓を閉じてください。
●水をためたまま長時間放置しないでください。

洗濯量について

■洗濯量は

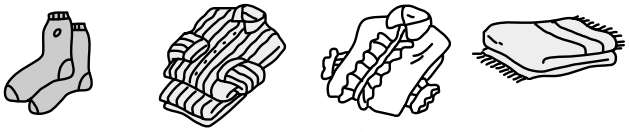
JISで規定された布を洗濯したときの洗濯量です。
洗濯物の種類・大きさ・厚さなどにより洗える量が変わります。洗濯物の動きが悪い場合は洗濯物の入れすぎです。

●洗濯乾燥または乾燥のみ4.0kg以下
●洗濯のみ7.0kg以下

■洗濯量の目安

衣類のおよその洗濯量を覚えて、入れすぎないようにしてください。
洗濯物によって洗濯できる量が異なります。
洗濯乾燥または乾燥のみの場合（例）
●シーツは4枚（約2.0kg）以下
●バスタオルは7枚（約2.1kg）以下
洗濯のみの場合（例）
●シーツは9枚（約4.5kg）以下
●レースのカーテンは6枚（約4.0kg）以下
●バスタオルは14枚（約4.2kg）以下

ブリーフ（約50g） アンダーシャツ（約130g） ワイシャツ（約200g） シーツ（約500g）

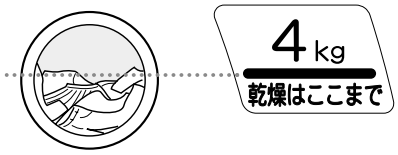


くつした（約50g） パジャマ上下（約500g） ブラウス（約200g） バスタオル（約300g）

＊（ ）内は1枚の質量の目安です。

衣類（乾布）をドラムに入れたときの目安 P20

ドラム（洗濯・脱水槽）投入口横の「洗濯量の目安ラベル」を目安に衣類を入れてください。
表示は押さえつけないで入れたときの目安です。



引火物禁止

⚠ 注意

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯・脱水や乾燥をしない

脱水中に異常振動し、けがをしたり、ホームランドリー、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

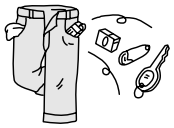
※サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバーなど。

禁　止

洗濯物の準備

●ポケットの中に何も入っていないことを確認する

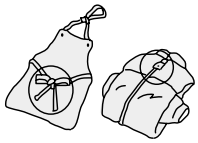
＊排水経路にごみや異物が詰まり故障の原因になります。



●衣類に付いているドロや砂は、ブラシなどでよく落とす

●ひもは結んで、ファスナーは閉める
マジックテープは止める

＊衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。マジックテープは止めておかないと衣類にくっつき傷める原因になります。



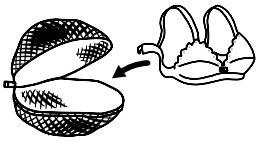
●飾りや付属品のある衣類、コーデュロイなど起毛素材の衣類は裏返す

＊衣類の傷みや毛玉、糸くずを防ぐためです。

●デリケートな衣類（レースのついた衣類,ストッキング,タイツなど）は洗濯ネットに入れる

●ワイヤー入りのブラジャーはブラジャー専用ネット（細目）に入れる

＊ワイヤーが飛び出して、ドラム（洗濯・脱水槽）を傷つける原因になります。



●汚れのひどい所や、シミは部分洗い用洗剤をぬっておく

●糸くずが気になるものは、タオル,バスタオルとは分けて洗う

●色物と白物は分けて洗う

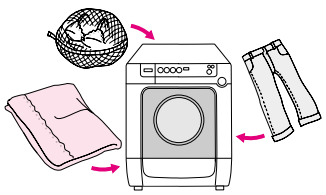
＊他の衣類への色移りを防ぐためです。

●厚物と薄物、綿と化繊の衣類を分けて乾燥する

＊乾きムラを防ぐためです。

●1枚のみでかさばる衣類（ジーンズ･シーツ）などや、洗濯ネットに入れた物は、他の衣類と一緒に洗濯および脱水をする

＊布が片寄りやすいため、振動が大きくなり脱水ができなくなることがあります。



洗濯用剤について

■洗濯用剤量の目安

粉石けんは使用できません。粉石けんや固まりやすい洗剤の場合、固まると内部で詰まって水もれする恐れがあります。

ドラム（洗濯・脱水槽）投入口横に、衣類（乾布）の量の目安 を表示してあります。参考にしてください。P18

洗剤 柔軟仕上剤 漂白剤		コンパクト合成洗剤		
		粉末		
商品名		トップ［ライオン］	アタック［花王］ アリエール［P&G］	ブルーダイヤ［ライオン］ ニュービーズ［花王］
洗剤量表示（カップ） 標準/念入り スピーディ つけおき/とっておき高洗浄		水30Lに対して、15g使用のもの	水30Lに対して、20g使用のもの（アタックの場合）	水30Lに対して、25g使用のもの
衣類の量（乾布）				
約7.0kg	0.9杯	約30g	約36g	約50g
約4.0kg	0.6杯	約16g	約25g	約40g
	0.4杯	約10g	約16g	約26g
	0.9杯	約30g	約36g	約50g
約2.0kg	0.5杯	約12g	約20g	約30g
	0.3杯	約 8g	約12g	約16g
	0.8杯	約26g	約32g	約45g
約1.0kg以下	0.5杯	約12g	約20g	約30g
	0.2杯	約 6g	約 8g	約12g
	0.5杯	約12g	約20g	約30g

●洗剤の使用量は洗剤の容器に記載されている表示に従ってください。なお、洗濯機とドラム式洗濯機の使用量は異な

●表示の目安はアタックに合わせています。洗剤の種類によりスプーン1杯の洗剤量が異なるので、お使いの洗剤に合（トップ、アリエールの場合は約2割程度減らしてください）

●洗剤は入れすぎないでください（上表を参考に、衣類の量に応じて入れてください）。

●「毛布」、「ドライ」コースの洗剤量は P30 P33 に記載してあります。

液体	液体石けん	柔軟仕上剤	酸素系液体漂白剤	
液体アタック［花王］ **フルパワーボーナス**［P&G］ **アリエール ジェルウォッシュ**［P&G］ 水30Lに対して、20ml使用のもの（**液体アタック**の場合）	**液体石けん**［ミヨシ］ **衣類の石けん**［ミヨシ］ 衣類の量3kgに対して、30ml使用のもの（**液体石けん**の場合）	**ソフランC**［ライオン］ **ハミング1/3**［花王］ **バウンス**［P&G］ （コンパクトタイプ）水1Lに対して、0.22ml使用のもの	**手間なしブライト**［ライオン］ 水30Lに対して、30ml使用のもの	**ワイドハイター**［花王］ **エースデリートブリーチ**［P&G］ 水30Lに対して、40ml使用のもの
約20ml	約40ml	約18ml	約30ml	約40ml
約14ml	約26ml	約13ml	約23ml	約30ml
約30ml	約60ml			
約10ml	約30ml	約　9ml	約15ml	約20ml
約　7ml	約20ml	約　7ml		
約15ml	約45ml			

使用量は容器の表示と異なる場合があります。

るので確認してください。
わせて洗剤量を加減してください。

洗濯物にあったコースの選びかた

洗濯物の種類

おすすめの洗濯乾燥コース

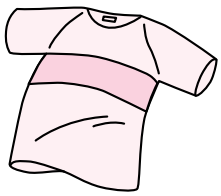
使用できる洗剤類

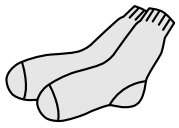
洗濯用剤量の目安 P20 P21

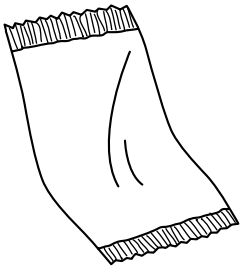
洗濯物の種類

40 の表示がある

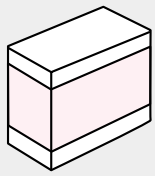
バスタオル,タオル,ハンカチ
パジャマ,下着,Tシャツ
ワイシャツ
ズボン,作業服,体操着
靴下など



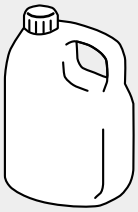




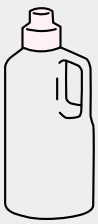
	洗濯コース	乾燥コース
普段のお洗濯	標準コース P26	標準
汚れの多いもの	つけおきコース P28	標準
しっかり洗いたい 除菌したい	とっておき 高洗浄(温水) P32	標準
汚れの少ないもの 早くあらいたい	スピーディコース P26	スピーディ 2kg以下のみ
しっかり洗いたい しっかり乾燥したい 衣類に付着した糸くずなどを取りたい	念入りコース P26	念入り 糸くずとり 2kg以下のみ



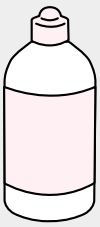
粉末合成洗剤



液体洗剤



柔軟仕上剤



漂白剤

■主な取扱絵表示と意味

40 — 40℃以下で洗濯機で洗濯できる

弱 30 — 30℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯できる

40 ネット使用 — 40℃以下で洗濯機で洗濯できる 洗濯ネットを使用のこと

手洗い 30 中性 — 30℃以下で弱い手洗いがよい 中性洗剤を使用のこと

手洗い 30 — 30℃以下で弱い手洗いがよい

衣類には取扱絵表示がついています。
取扱絵表示に従って衣類に合ったコースで洗濯・乾燥してください。

■洗濯物にあった乾燥ができます

洗濯物の種類		おすすめの乾燥コース	
綿・ポリエステル混紡, 綿100%, 綿・麻混紡の衣類 シーツ （洗濯・乾燥のとき4枚（2kg）以下 洗濯のみのとき9枚（4.5kg）以下） ワイシャツ など	シワを少なく乾燥したい アイロン掛けしたい 衣類を乾燥したい	アイロン 乾燥切換	ワイシャツなどを取り出したあと、他の衣類を追加乾燥できます。
トレーナー,Tシャツ,下着,靴下,綿や麻のシャツなど縮みやすいもの	衣類の縮みを少なく乾燥したいとき	縮み低減 乾燥切換	
ブレーカーが落ちる場合		ヒーター弱 乾燥切換	

P27

このような表示や記載があるときは乾燥できません

タンブラー乾燥はおさけください

回転ドラム式で衣類乾燥をしないでください

水洗いはできない

塩素系漂白剤による漂白はできない

日陰の平干しがよい

ドライクリーニングができる

洗濯機の場合短時間でしぼるのがよい

つり干しがよい

（つづく）

洗濯物の種類

おすすめの
洗濯乾燥コース

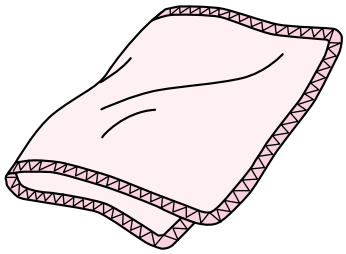
使用できる洗剤類

洗濯用剤量の目安 P20
P21

洗濯コース　乾燥コース

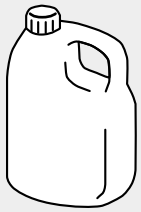
40 や 手洗イ 30 の表示がある

毛布
洗濯乾燥のとき2.2kg以下
洗濯のみのとき3kg以下

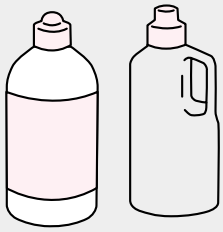


毛　布
コース
P30

毛布



液体洗剤



漂白剤　柔軟仕上剤

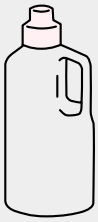
弱 30 や 手洗イ 30 や ドライ の表示がある

学生服,スラックス
スカート,ブラウス,
ランジェリー,
セーター,カーディガン
フリースの衣類など
洗濯できる量1.2kg以下

ドライ
コース
P33

洗濯のみ

液体中性洗剤

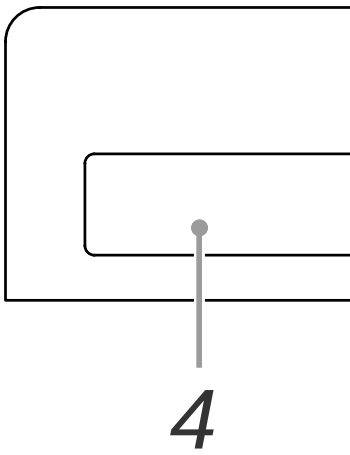


柔軟仕上剤

こんな洗濯・乾燥がしたい

こんな洗濯・乾燥がしたい	こうすればできます	参照ページ
衣類のシワを減らしたい	衣類を少なめにし、乾燥が終了したらすぐに取り出してください。 アイロン掛けしたいワイシャツやシーツなどは、「アイロン」コースで乾燥すれば、シワを軽減することができます。	P23
どろ汚れやシミ汚れ、えり・袖口の汚れを予洗いなしでしっかり落としたい	ふろの残り湯を使用したり、「とっておき高洗浄」「つけおき」コースや温水洗いの30℃設定をおすすめします。	P28 P29 P42
もっとすすぎたい	すすぎ回数の変更ができます。	P36
脱水シワを減らしたい	洗濯が終了したらすぐに取り出してください。また、ワイシャツやブラウスなど薄地のものは分けて洗濯し、脱水時間を1～2分にすれば、シワを軽減することができます。 また、脱水後、乾燥を約30分間行ったあと、すぐにつり干しすると、脱水シワがのびて、アイロン掛けが楽になります。 このとき、脱水時間の設定はできません。	P36
風合いよく仕上げたい **静電気を防ぎたい**	柔軟仕上剤の使用をおすすめします。 柔軟仕上剤と洗濯機用の洗濯のりを混ぜて使用するとその割合に応じて、風合を変えることができます。（柔軟仕上剤が多いとやわらかく、洗濯のりが多いとハリのある仕上がりになります。）そのときはのりづけと同じような方法で仕上げてください。ただし、のりづけした衣類は乾燥しないでください。ドラム（洗濯脱水槽）内がのりで汚れることがあります。	P44
糸くずが付着するのを防ぎたい	糸くずが気になる衣類は分けて洗ってください。	——
色移りを防ぎたい	色落ちしやすいと表示のある衣類もありますが、ジーンズや濃色の衣類は一般的に色落ちしやすいものです。はじめの数回はそれだけ別にして洗ってください。	——
衣類の縮みを少なくしたい	「縮み低減」コースをおすすめします。 また、つり干しでほとんど乾かし仕上げ乾燥していただいても、衣類の縮みを減らすことができます。 綿製品等でいったん縮んだ衣類を十分に濡らしてから引っ張ると、ある程度は戻ります。	P23
仕上乾燥をしたいとき	「標準」コースの乾燥のみで設定時間を30分にして乾燥します。	P36

おまかせ洗濯乾燥



衣類の量や乾き具合を自動的にチェックしながら、洗いから乾燥まで最適に自動運転します。

- 衣類により洗濯・乾燥できないものがあります。P7
- 乾燥を行わない洗濯のみの運転もできます。
- 自動運転のときは洗い時間、すすぎ回数、脱水時間、乾燥時間の表示はしません。

普段の衣類を洗って乾かしたいとき

標準コース

洗濯から乾燥まで自動で運転します。

- 洗濯できる量
  「洗濯乾燥」のときは4kg以下
  「洗濯のみ」のとき7kg以下

軽い汚れの衣類を短時間で洗って乾かしたいとき

スピーディコース

汚れの少ない化繊や混紡の衣類（トレーニングウエアなど）を「標準」コースより短い時間で洗って乾かします。乾燥運転は2kg以下は短い時間で乾燥できますが2kg以上は「標準」コースと同じです。

- 洗濯できる量：4kg以下

汚れが気になる衣類などを洗って乾かしたいとき
衣類に付着した糸くずなどを取りたいとき

念入りコース

厚手の衣類、バスタオルなどをしっかり洗濯し、しっかり乾燥します。また、糸くずなどが付着した衣類をしっかりすすぎます。

- 洗濯できる量
  「洗濯乾燥」のときは4kg以下
  「洗濯のみ」のとき7kg以下
  「糸くずとり」のときは2kg以下

1 電源を入れたら、洗濯物を入れてドアを閉める

- 「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」と「標準」が点灯します。

2 コースを押し、コースを選ぶ

- ▶ 洗濯のみのとき P27
- ▶ 乾燥運転を切り換えるとき P27
- ▶ ふろ水利用、温水洗いにするとき P42 P29
- ▶ 運転終了時間を予約するとき P40

3 スタート 一時停止 を押す

- 運転内容に合わせて「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」が点滅/点灯します。
  （点滅：運転中の行程　　点灯：残りの行程）

4 洗剤量表示を目安に洗剤などを洗剤投入ケースに入れる

洗濯用剤量の目安 P20

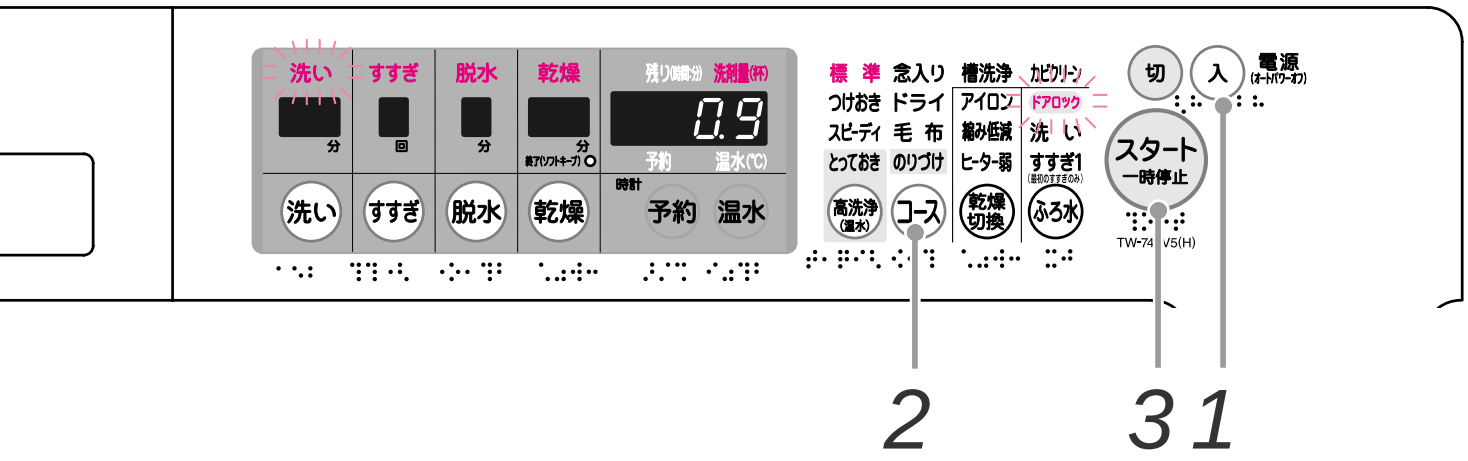
- 給水が始まると、残り時間の目安を表示します。
- 洗剤投入ケースはしっかり閉めてください。開いていると、運転途中でエラー表示 E22 が出ます。

P13 P61

運転終了

ブザーで終了をお知らせ

- 乾燥後はソフトキープ運転をします。 P39
- 水栓を閉じてください。



洗濯 のみのとき

乾燥 を押す

- 行程ランプの「乾燥」が消灯し、「洗い」「すすぎ」「脱水」が点灯します。
- このまま運転すると、「洗濯のみ」が記憶されて、次回からは乾燥運転を行いません。
- 「洗濯のみ」が記憶された後「洗濯乾燥」にするときは 乾燥 を押します。

乾燥運転 を切り換えるとき

乾燥切換 を押す

- 洗濯物にあった乾燥が選べます。
- 点灯していないときは、各コースの乾燥運転になります。P22

アイロン掛けしたい衣類を乾かしたいとき アイロン

乾きすぎによるシワを低減するため、乾き具合を低く設定してあります。終了後、追加乾燥ができます。

- 運転終了後（残り時間表示は0）アイロン掛けしたい衣類を取り出してドアを閉め、お好みの乾燥時間を設定し、スタートしてください。
- 追加乾燥をしない場合は、衣類を取り出して電源を切ってください。

衣類の縮みを少なく乾かしたいとき 縮み低減

乾きすぎによる布縮みを防止するため「標準」コースに比べ、乾き具合を低く設定しています。

ご家庭の電気容量が少ないとき ヒーター弱

ブレーカーがすぐに切れる場合などに使用してください。
「標準」コースに比べ乾燥時間が長くなります。

ふろ水温水 を利用するとき

ふろ水を利用するとき …… ふろ水 を押す
- ふろ水の内容を表示します。
- すすぎは1回まで選べます。

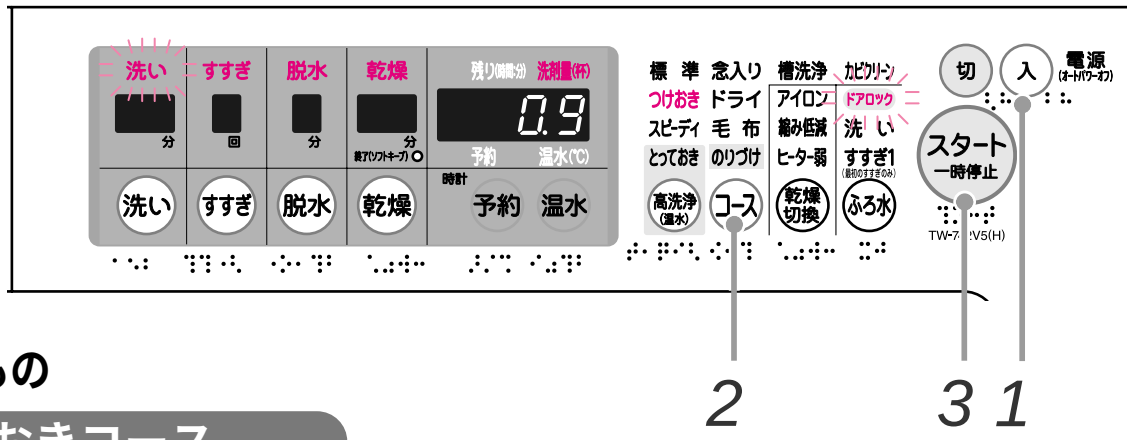
P42

温水洗いをするとき …… 温水 を押す
- 温水の設定温度を表示します。

P29

お願い 乾燥運転するときも必ず水栓を開けてください。
水を使って冷却・除湿していますので、水栓が閉まっていると乾燥できません。

（つづく）



汚れの多いもの

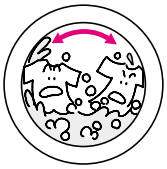
つけおきコース

皮脂汚れの付きやすい肌着、ワイシャツ、汚れのひどい作業服、体操着、厚手の靴下などの洗濯に。つけおき洗いした後、「標準」コースと同じ洗濯運転を行います。

洗濯できる量：4kg以下

- 洗い時間が長いので傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。
- つけおき時間の自動設定は2時間ですが、「洗い」を押すと1時間から6時間まで1時間単位で選べます。P36

つけおきコースの洗い行程は次の動作をします



はじめに洗剤を溶かします。

「つけおき」と「たたき洗い」をくり返し、皮脂汚れを落とします。

「標準」コースと、同じ洗濯運転を行います。

1 電源を入れたら、洗濯物を入れてドアを閉める

2 コースを押し、「つけおき」を選ぶ

- 洗濯のみのとき P27
- 乾燥運転を切り換えるとき 乾燥切換 P27
- ふろ水利用 ふろ水 P42
- 温水洗いにするとき 温水 P29
  - 30℃のみ設定ができます。
- 運転終了時間を予約するとき 予約 P40

3 スタート 一時停止 を押す

洗濯物の追加 P17

4 洗剤量表示を目安に洗剤などを洗剤投入ケースに入れる

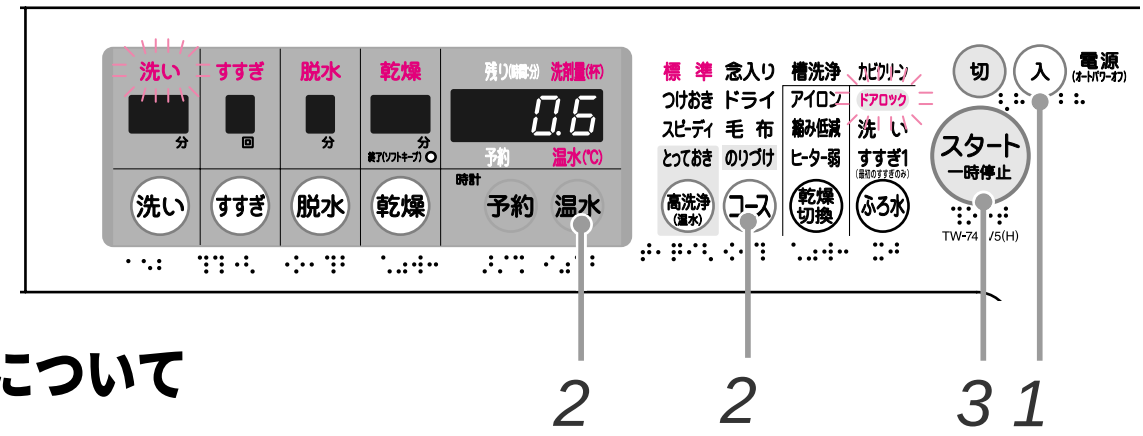
洗濯用剤量の目安 P20

- 給水が始まると、残り時間の目安を表示します。
- 洗剤投入ケースはしっかり閉めてください。開いていると、運転途中でエラー表示 E22 が出ます。 P13 P61

運転終了

ブザーで終了をお知らせ

- 乾燥後はソフトキープ運転をします。
- 水栓を閉じてください。 P39



温水洗いについて

洗いの水を温水にすることができます

加熱時間が必要なため、運転時間が長くなります。

●下表の洗濯時間は、水温20℃、洗濯物の量が4kgの場合の目安時間になります。

設定	こんなときに	洗濯時間
60℃	おむつ、タオルなどを除菌したいとき	約140分
30℃	汚れ落ちをよくしたいとき	約 80分

＊60℃洗浄コースにおける衣類の除菌について

試験依頼先	(財) 日本食品分析センター
試験成績書発行年月日	平成12年04月19日
試験成績書発行番号	第300030432-001号
試験方法	寒天平板培養法/メンブランフィルター法
除菌の方法	温水洗浄 (60℃)

試験内容のお問い合せは東芝家電ご相談センターまで（64ページ）

■温水洗いとコースについて

●「ドライ」「のりづけ」コースは温水にできません。

●「つけおき」「毛布」コースは30℃のみ設定できます。

●「とっておき高洗浄」は40℃と60℃の自動運転のため、温度の設定はできません。

●ふろ水をすすぎまで利用する場合は、60℃設定はできません。

●温水洗いは「洗い」の自分流の設定ができません。

お願い

●設定温度60℃で洗濯する場合は衣類の取扱絵表示が 60 であることを確認してください。

●色落ちしやすい衣類は、温水で洗うとさらに色落ちしやすくなるため温水洗いしないでください。

1 電源を入れたら、洗濯物を入れてドアを閉める

2 コース を押し、コースを選び 温水 を押す

温水 を1回押すと30℃、2回押すと60℃になります。

3回押すと、表示が消えます。（温水なし）

▶ 洗濯のみのとき P27

▶ 乾燥運転を切り換えるとき 乾燥切換 P27

▶ ふろ水利用 ふろ水 P42

▶ 運転終了時間を予約するとき 予約 P40

3 スタート 一時停止 を押す

4 洗剤量表示を目安に洗剤などを洗剤投入ケースに入れる

●給水が始まると、残り時間の目安を表示します。

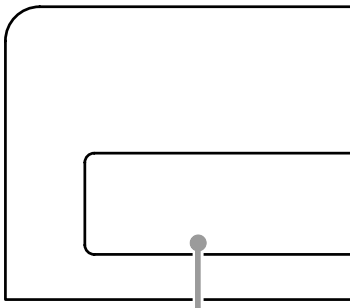
「毛布」コース P30　洗濯用剤量の目安 P20

洗剤投入ケース P13

運転終了 ブザーで終了をお知らせ

●乾燥後はソフトキープ運転をします。

●水栓を閉じてください。 P39



3

毛布を洗って乾かしたいとき

毛布コース

洗濯乾燥できる毛布

表示のある化繊100%のマイヤー、タフト、織毛布

質量……洗濯乾燥のとき2.2kg以下
　　洗濯のみのとき3.0kg以下

大きさ……シングルサイズ（140cm×200cm以下）

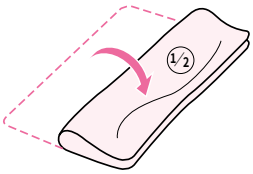
洗濯乾燥してはいけない毛布

- 純毛の毛布
- 電気毛布
- ロングパイル（毛足10mm以上）の毛布。
（乾燥すると、毛倒れする恐れがあります。）

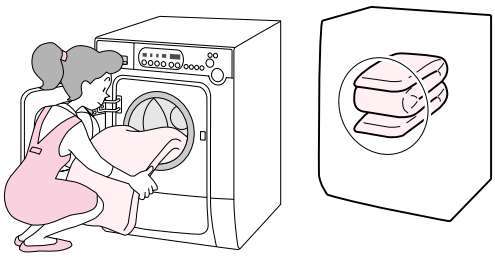
■毛布の入れかた

ねじったり、丸めたり、無理に押し込んで入れないでください。乾燥時のシワや、乾きムラの原因になります。また、毛布洗いネットには入れないでください。毛布が片寄って振動が大きくなり脱水できなくなることがあります。

1 ゴミや糸くずを取り除き、縦長に2つ折りにする。

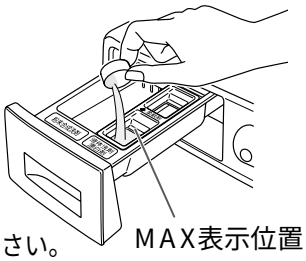


2 びょうぶ折りにしながら入れる



■液体洗剤の使用量と入れかた

使用量の目安：約20ml
（水30Lに対し20ml使用のもの）



MAX表示位置

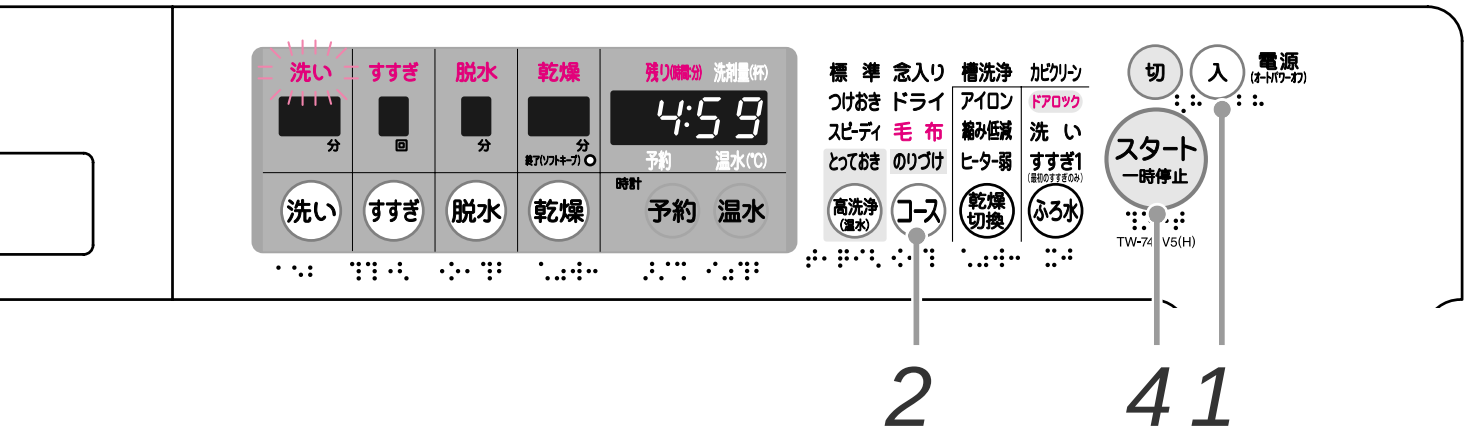
＊MAXの表示以上は入れないでください。
すぐに流れ出してしまいます。

■風合いよく仕上げるには

洗濯時に柔軟仕上剤（水1Lに対し0.22ml使用のもの）約18mlを使用してください。P15

お願い

- 乾燥運転するときも必ず水栓を開けてください。
水を使って冷却・除湿していますので、水栓が閉まっていると乾燥できません。
- 乾燥運転中に一時停止したり、ドアを開けたりしないでください。毛布に湿り気が残る場合があります。



1 電源を入れたら、毛布を入れてドアを閉める

2 コースを押し、「毛布」を選ぶ

●乾燥切換で乾燥運転の選択はできません。

- ▶ 洗濯のみのとき P27
- ▶ ふろ水利用ふろ水 P42
- ▶ 温水洗いにするとき温水 P29
- ▶ 運転終了時間を予約するとき予約 P40

3 液体合成洗剤などを洗剤投入ケースに入れる

●洗剤投入ケースはしっかり閉めてください。開いていると運転途中でエラー表示 E22 が出ます。 P13 P61

4 スタート一時停止を押す

●残り時間の目安を表示します。

運転終了 ブザーで終了をお知らせ

●乾燥後はソフトキープ運転をします。
●水栓を閉じてください。 P39

洗濯のみのとき

乾燥を押す

●行程ランプの「乾燥」が消灯し、「洗い」「すすぎ」「脱水」が点灯します。
●このまま運転すると、「洗濯のみ」が記憶されて、次回からは乾燥運転を行いません。
●「洗濯のみ」が記憶された後「洗濯乾燥」にするときは乾燥 を押します。

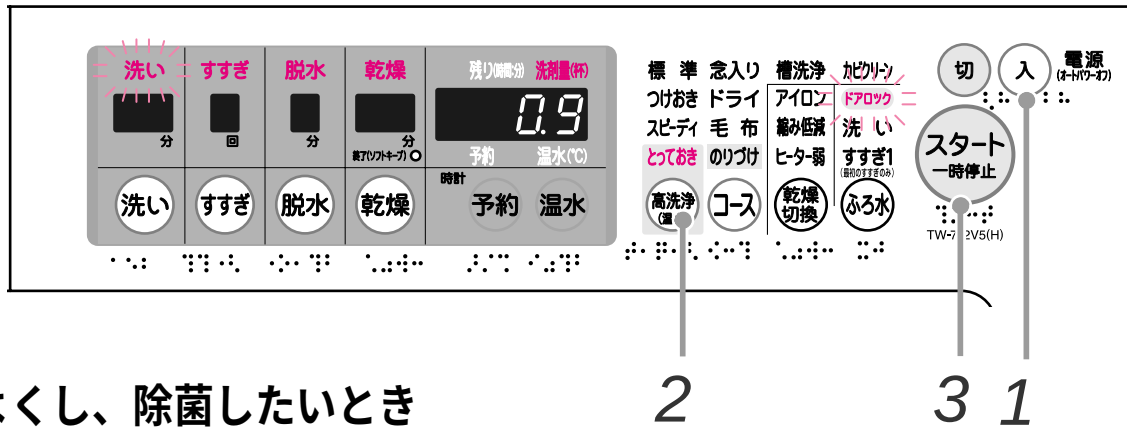
ふろ水温水を利用するとき

ふろ水を利用するとき ……ふろ水を押す

●ふろ水の内容を表示します。 P42
●すすぎは1回まで選べます。

温水洗いをするとき ……温水を押す

●温水の設定温度を表示します。
●30℃のみ設定できます。
水温が低い場合は30℃まで上がらない場合があります。 P29



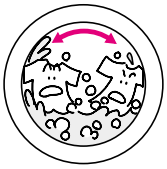
汚れ落ちをよくし、除菌したいとき

とっておき高洗浄（温水）コース

加熱時間が必要なため、運転時間が長くなります。水温20℃、洗濯物の量が4kgの場合の洗濯時間は約200分です。

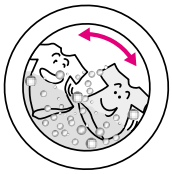
- 「洗い」の自分流の設定はできません。
- 「温水」は設定できません。

とっておき高洗浄コースの洗い行程は次の動作をします



洗いの水を40℃まで加熱、洗剤の力を活性化して汚れを落とします。

排水・再給水



洗いの水を60℃まで加熱してさらにしっかり汚れを落とし除菌します。

お願い

- 衣類の取扱絵表示が 60 であることを確認してください。
- 色落ちしやすい衣類は、温水で洗うとさらに色落ちしやすくなるため洗わないでください。

1 電源を入れたら、洗濯物を入れてドアを閉める

2 高洗浄（温水）を押す

- 洗濯のみのとき P27
- 乾燥運転を切り換えるとき 乾燥切換 P27
- ふろ水利用 ふろ水 P42
  - 「ふろ水利用」のすすぎ設定はできません。
- 運転の終了時間を予約するとき 予約 P40

3 スタート 一時停止 を押す

4 洗剤量表示を目安に洗剤などを洗剤投入ケースに入れる

- 給水が始まると、残り時間の目安を表示します。

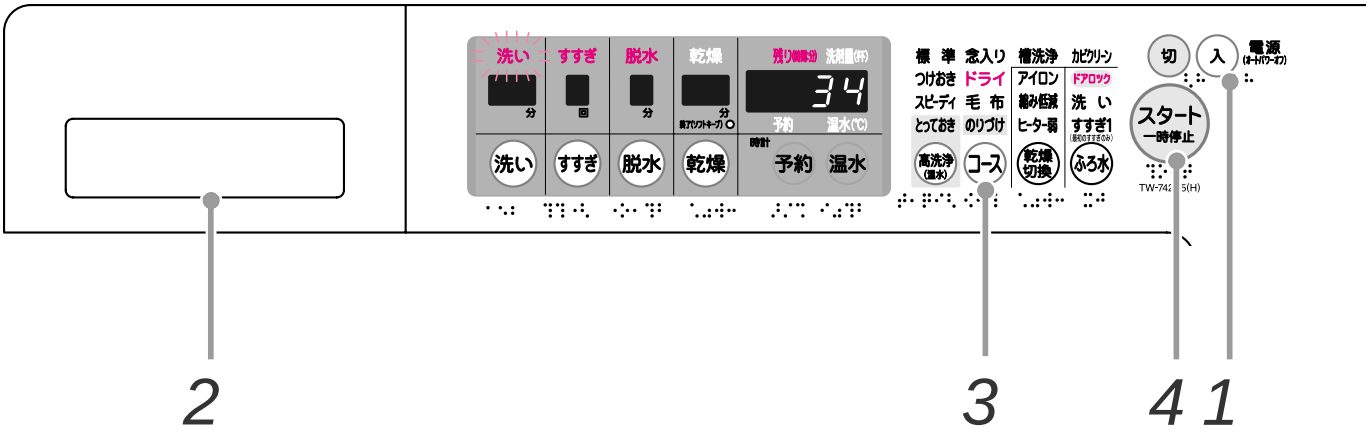
洗剤投入ケース P13　洗濯用剤量の目安 P20

運転終了

ブザーで終了をお知らせ

- 乾燥後はソフトキープ運転をします。
- 水栓を閉じてください。 P39

デリケートな衣類の洗濯



ドライコース

セーター、ブラウス、ランジェリーなどデリケートな衣類を洗うコースです。

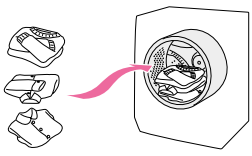
ドライクリーニングではありません。乾燥運転はしません。

■洗濯できる量

洗濯できる量：1.2kg以下
洗濯量の目安：セーター（1枚）約400g
ブラウス（1枚）約200g
ランジェリー（1枚）約100g

■衣類の入れかた

- 衣類は裏返しにします。
- 衣類は、ドラム（洗濯・脱水槽）に入る大きさにたたみ、平らになるように重ねて置きます。セーター1枚のときは、脱水時に振動が大きくなり脱水ができなくなることがあるので、バスタオル1枚を入れてください。



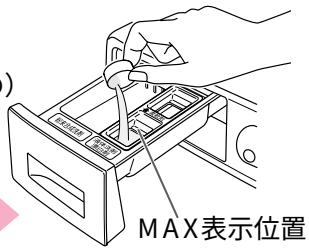
- 数枚の場合は厚みが均一になるように入れます。

■液体中性洗剤の使用量と入れかた

使用量の目安：約36ml
（水30Lに対し40ml使用のもの）

＊MAXの表示以上は入れないでください。すぐに流れ出してしまいます。

P14



■手洗イ 30 のウォッシャブルシルクを洗うポイント

①風合いよく仕上げるために柔軟仕上剤を使用する。
②脱水時間は1分に設定する。
③必ず日陰で干す。
＊天日干しにすると黄ばんだり、変色することがあります。
＊シワが気になる場合は、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

1 電源を入れたら、洗濯物を入れてドアを閉める

2 液体中性洗剤や柔軟仕上剤を洗剤投入ケースに入れる

- 洗剤投入ケースはしっかり閉めてください。開いていると運転途中でエラー表示 E22 が出ます。

P13 P61

3 コース を押し、「ドライ」を選ぶ

- 乾燥運転はしません。
- 「ふろ水」「温水」「予約」は設定できません。

4 スタート 一時停止 を押す

- 残り時間の目安を表示します。

運転終了

ブザーで終了をお知らせ

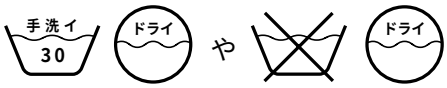
- 終了後すぐに衣類を取り出して形を整え、陰干ししてください。
- 水栓を閉じてください。

ドライコース

必ず守って欲しいこと

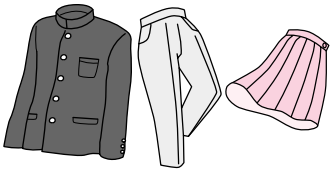
●洗える衣類であるかどうかを確認してください。

洗濯できるもの

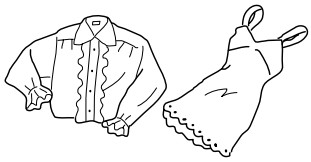


の表示があるおしゃれ着やデリケートな衣類

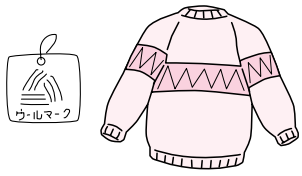
学生服、スラックス、スカート類
（ウール、麻、ポリエステル等）



ブラウス、シャツ、ランジェリー類
（ポリエステル、麻）



ウール、アンゴラ、カシミヤのセーター、
カーディガン類、フリースの衣類



洗濯できないもの

取扱絵表示および、素材表示がない場合は洗えません。

表示でも洗えないものがあります。

	洗えない理由
●皮革製品、皮革および羽毛、毛皮など装飾のあるもの（部分的に皮革を使用しているものも不可） ●絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可） ●スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの（芯地を使ったもの） ●コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの ●エンボス加工、シワ加工を施したもの ●ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの ●ベルベット、別珍など	水につけるだけで型くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいため洗えません
●色落ちしやすいもの	水で色落ちするので洗えません
●毛布、カーテンなどの大物	重いので洗えません
●スキーウェア、ダウンウェア、などの防水加工品	水に浮いてしまい、洗えません

●ふろの残り湯、お湯は使用しないでください。

●洗剤量と洗剤の使用上の注意事項などは、洗剤の取扱説明書に従ってください。

●液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使用してください。

色落ちについて

色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤をつけて、白いタオルで強く押さえるようにして色落ちを確認してください。色落ちするものは洗わないでください。

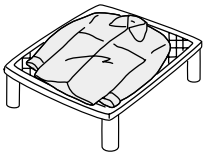
しみ抜き、部分洗い

えり、そで等のがんこな汚れは、裏側にタオルを当て、汚れの周りから水でぬらし、液体中性洗剤（毛糸、おしゃれ着用、蛍光剤無配合のもの）を付け、タオルなどでこすらずにやさしく押さえます。部分洗い用洗剤を使う場合は、必ず蛍光剤無配合のものを使ってください。

（●パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・かび・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
●シミは、放置すると落ちにくくなりますので、できるだけ早く処置してください。）

陰干し（乾燥）●必ず風通しの良い日陰に干します。

手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。
学生服などは型くずれを防ぐため、必ずハンガー干しをしてください。
セーターなどは平干ししてください。
●脱水が足りないと感じたときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気をとってください。



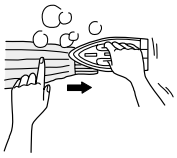
ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

上手なアイロンのかけかた ●アイロン仕上げは、その取扱説明書に従ってください。

■セーターなどの場合

全体仕上げ
アイロンのかけ面が触れる程度で、全体にスチームをかけます。

そで口などの部分仕上げ
タテ方向に引っ張りながら形を整えます。伸びきったゴム編み部分にはたっぷりスチームをかけます。

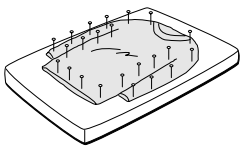


当て布の使いかた
●刺しゅう、ビーズのついたもの、スカートやスラックスには当て布をしてください。
※押さえがけするとセーターの風合いがそこなわれます。

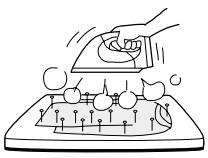
もし、縮んでしまったときは

ウール、麻などは縮みやすい繊維ですが、洗濯で縮んだものは、次の方法である程度伸ばすことができます。衣類を購入したときに型紙を取っておくと便利です。

1 乾燥した衣類を広いアイロン台にのせ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。



2 スチームアイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておきます。

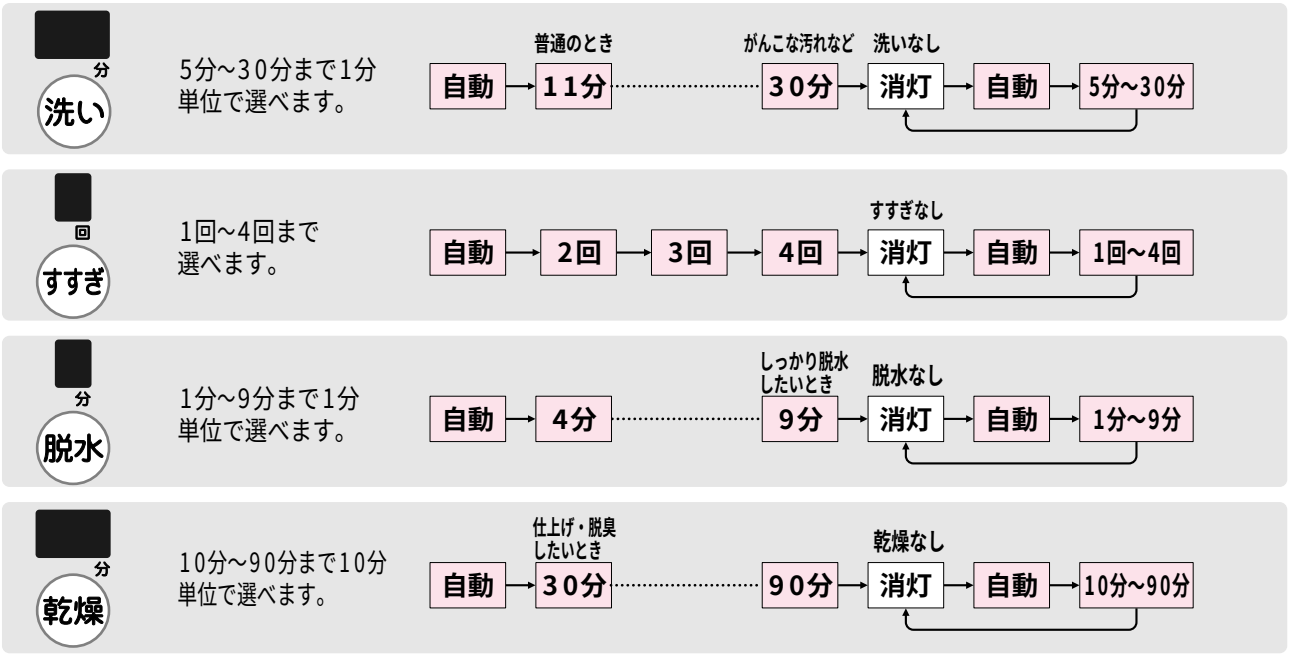


自分流の洗濯がしたいとき

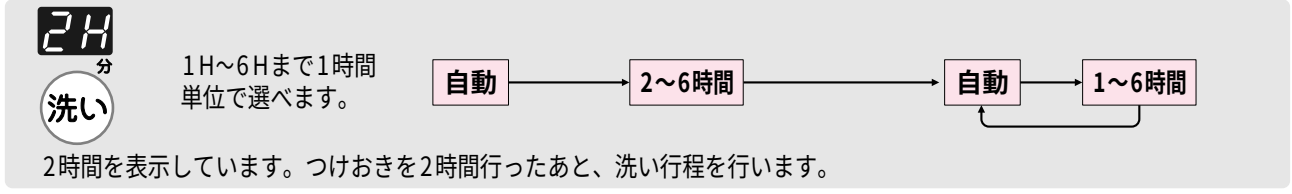
各コースで洗い～脱水、脱水だけなどの設定や洗い時間、すすぎ回数、脱水時間などを変更設定できます。

●「洗い」「乾燥」、「すすぎ」「乾燥」、「洗い」「すすぎ」「乾燥」の組み合わせは選択できません。
●「脱水」と「乾燥」を選択すると、ヒーターで加熱しながら脱水を行うため、脱水時間が長くなります。
また「乾燥」を選択すると脱水時間の設定はできません。
●乾燥時間の変更は、「標準」コースの乾燥と、「ヒーター弱」乾燥のときにできます。

各コースの行程



■「つけおき」コースについて



2時間を表示しています。つけおきを2時間行ったあと、洗い行程を行います。

●洗い行程を含まない設定はできません。

■「のりづけ」コースについて

●「すすぎ」「脱水」は設定できません。
●洗い行程及び脱水行程を含まない設定はできません。

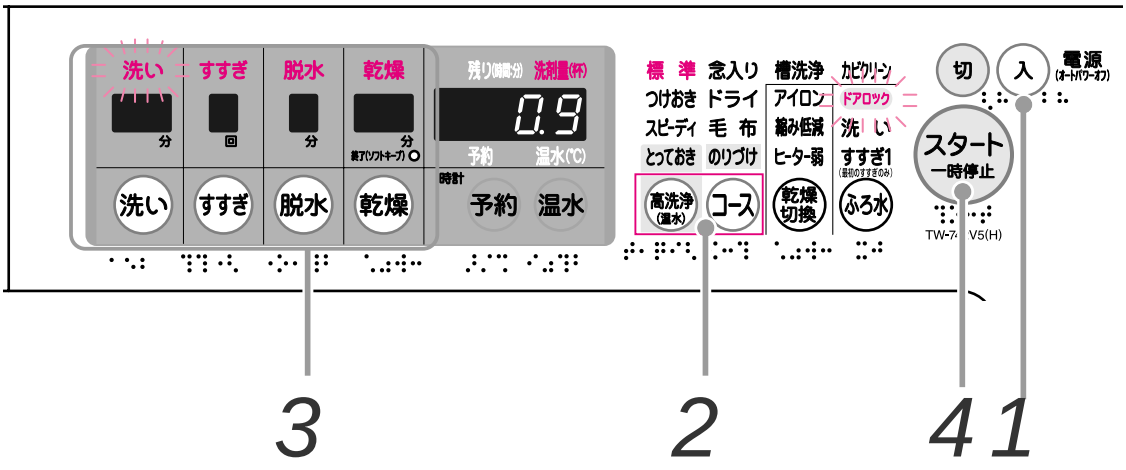
■「とっておき高洗浄」について

●「洗い」の自分流設定はできません。

■洗い運転中に運転内容を変更することができます

変更できる内容は「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の自分流の設定の内容です。「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」なしの設定はできません。
※「温水」「予約」「コース」「とっておき高洗浄」「乾燥切換」「ふろ水」の変更はできません。

1 スタート 一時停止 を押す
2 運転内容を変更する
3 スタート 一時停止 を押し、再び運転させる



1 電源を入れたら、洗濯物を入れてドアを閉める

2 コース または 高洗浄(温水) を押し、コースを選ぶ

3 洗い すすぎ 脱水 乾燥 を押し、内容を変更する

- ▶乾燥運転を切り換えるとき 乾燥 P27 P39
- ▶ふろ水利用 ふろ水 P42
- ▶温水洗いにするとき 温水 P29

●「温水」を設定すると「洗い」の時間は変更できません。

4 スタート 一時停止 を押す

洗濯物の追加 P17

5 洗剤量表示を目安に洗剤などを洗剤投入ケースに入れる

洗濯用剤量の目安 P20

●給水が始まると、残り時間の目安を表示します。
●洗剤投入ケースはしっかり閉めてください。開いていると、運転途中でエラー表示が出ます。 P13

運転終了

ブザーで終了をお知らせ
●乾燥後はソフトキープ運転をします。
●水栓を閉じてください。 P39

こんなときは	選択する行程
洗いから乾燥まで 洗濯乾燥機として使うとき	洗い すすぎ 脱水 乾燥
洗いから脱水まで 洗濯機として使うとき	洗い すすぎ 脱水
洗いのみ ※洗い終了後排水を行います。	洗い
すすぎのみ ※すすぎの前に排水・脱水を行い、すすぎ終了後排水を行います。	すすぎ
脱水のみ ※脱水の前に排水します。	脱水
乾燥のみ 衣類乾燥機として使うとき	乾燥
洗いからすすぎ ※すすぎ終了後排水を行います。	洗い すすぎ
洗いと脱水 分け洗いをするとき	洗い 脱水
すすぎと脱水 ※すすぎの前に排水・脱水を行います。	すすぎ 脱水
すすぎから乾燥まで ※すすぎの前に排水・脱水を行います。	すすぎ 脱水 乾燥
脱水から乾燥まで ※脱水の前に排水します。	脱水 乾燥

●設定した行程に合わせて、行程ランプと数字が点灯します。自動のときは行程ランプのみ点灯します。
お好みの設定内容 P47

●行程ボタンを押しつづけると、順次設定内容が変わります。

乾燥のみ

⚠ 注意

乾燥中および乾燥終了直後は ドラム内上部をさわらない
高温になっており、やけどをする恐れがあります。

接触禁止

給湯機からの温水は使用しない
乾燥運転時、温水では冷却、除湿できず、乾燥できません。

給湯機使用禁止

衣類の量や乾き具合を自動的にチェックしながら最適に自動運転します。衣類乾燥機として使用できます。

- **衣類によっては乾燥できないものがあります。** P7
- **乾燥運転前に必ず水栓を開けてください。**
  水を使って冷却・除湿しているため、水栓が閉まっていると乾燥できません。
- **乾燥運転中に一時停止したり、ドアを開けたりしないでください。衣類に湿り気が残る場合があります。**
- **乾燥する衣類は、よくほぐしてから入れてください。**
- **脱水していない衣類を乾燥しようとすると、スタート後 F A 表示が出ることがあります。脱水してから乾燥してください。**
- **乾燥のみの運転を繰り返し運転される場合は、5回に1回程度、毛布コースの洗濯運転（洗い・すすぎ・脱水）をしてください。**
  糸くずがたまることによる性能の低下を防ぐためです。

普段の衣類を乾かしたいとき

標準コース

- 乾燥できる量：4kg以下

厚手の衣類などを乾かしたいとき

念入りコース

厚手の衣類、バスタオルなどをしっかり乾燥させるため、「標準」コースに比べ運転時間が少し長くなります。

- 乾燥できる量：4kg以下

毛布を乾かしたいとき

毛布コース

- 乾燥できる毛布の質量：2.2kg以下

1 電源を入れたら、洗濯物を入れてドアを閉める

2 乾燥 を2回押す

3 コース を押し、コースを選ぶ

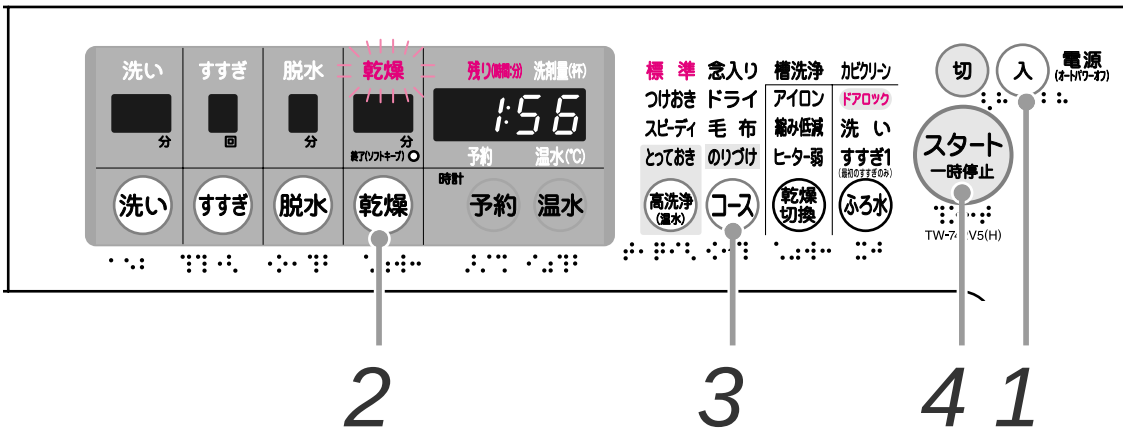
▶ 乾燥運転を切り換えるとき P39

4 スタート 一時停止 を押す

- 衣類の量を検知し、残り時間の目安を表示します。
- 行程ランプの「乾燥」が点滅します。

運転終了 ブザーで終了をお知らせ

- 乾燥後はソフトキープ運転をします。
- 水栓を閉じてください。



次の場合は湿り気が残ることがありますので、その場合は乾燥30分設定し、もう一度乾燥してください

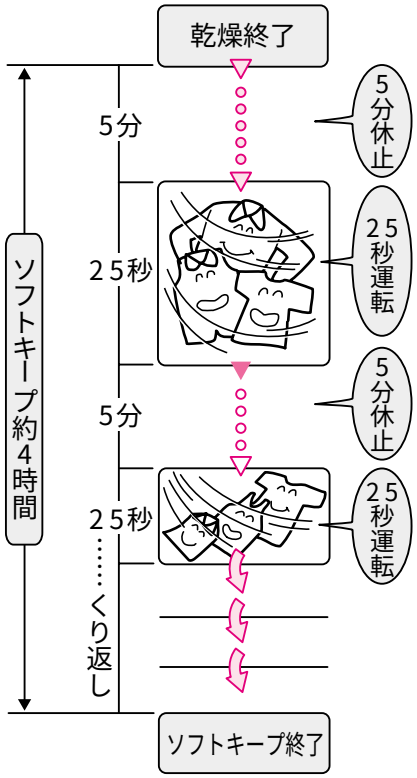
- 乾燥するとかさの増える衣類
  （タオル、化繊のワイシャツなど）
- エリもとやポケットなどの厚いところ
- 生乾きの衣類と一緒に湿った衣類を入れたとき
- 衣類の量が少ないとき（約500g以下）

■ソフトキープについて

ドアを開ければ、自動的に電源が切れ、終了します。

乾燥終了後、衣類のシワ付きを少なくするために5分休止／25秒間運転（ドラムが回転）を繰り返します。
乾燥は終わっていますので、早めに衣類を取り出してください。

ソフトキープは右の絵のような運転を約4時間行ないます。
終了すると終了ブザー（ピーピー…6回）が鳴り、自動的に電源が切れます。



乾燥運転 を切り換えるとき

「標準」コースを選んでください
＊「念入り」コースは「ヒーター弱」のみ選べます。

- 洗濯物にあった乾燥が選べます。
- 点灯していないときは、各コースの乾燥運転になります。P22

乾燥切換 を押す

アイロン掛けしたい衣類を乾かしたいとき アイロン

衣類や乾きすぎによるシワを低減するため、乾き具合を低く設定してあります。終了後、追加乾燥ができます。

- 運転終了後（残り時間表示は0）アイロン掛けしたい衣類を取り出してドアを閉め、お好みの乾燥時間を設定し、（初期設定は30分）スタートしてください。
- 追加乾燥をしない場合は、衣類を取り出して電源を切ってください。

衣類の縮みを少なく乾かしたいとき 縮み低減

乾きすぎによる布縮みを防止するため「標準」コースに比べ、乾き具合を低く設定しています。

ご家庭の電気容量が少ないとき ヒーター弱

ブレーカーがすぐに切れる場合に使用してください。
「標準」コースに比べ乾燥時間が長くなります。

運転終了時間の予約

予約ボタンで運転終了時の時間を予約できます。

- 設定された運転内容に応じて、予約できる最短の時間が始めに表示されます。
- 自分流の設定ができます。
- 水温、室温、水道水圧、排水の状態などにより、終了時間が異なる場合があります。
- 乾燥終了後は、ソフトキープ運転します。P39

現在時刻の合わせかた

（例）現在時刻を午後「8：30」に合わせます。

1 予約を押しながら、電源を入れる

「AM」「12：00」が点滅します。

2 予約を押して「PM」「8：30」に合わせる

- 1回押して1分ずつ増えます。
- 2秒以上押し続けると10分ずつ増えます。

3 スタート 一時停止を押す。時刻表示の点滅が点灯になりセット完了。

■現在時刻の変更

予約を押しながら電源を入れ、現在時刻点滅確認後、再び時刻を合わせます。

■現在時刻が点滅しているとき

停電や電源プラグを抜いた後、時刻表示が の点滅になります。あらためて現在時刻を合わせてください。

予約時刻の合わせかた

（例）予約時刻を午前「7：30」に合わせます。

1 予約を押す

- 設定された運転内容に応じて、予約できる最短の時間がはじめに表示されます。

2 予約を押して「AM」「7：30」に合わせる

- 10分単位で24時間後まで設定できます。

3 スタート 一時停止を押す。「予約」が点滅してセット完了。洗濯量検知を始めます。

■予約の取り消しと変更

電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

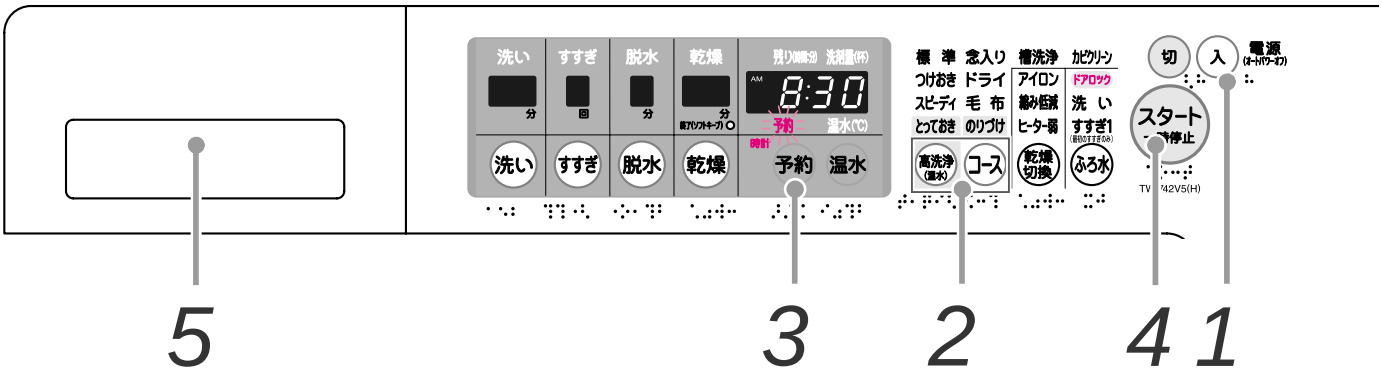
■予約時刻の呼び出し

予約を押す。押している間予約時刻が表示されます。

■予約内容の確認

予約を押す。押している間、予約内容が表示されます。

- 表示部に「A」「H」「L」表示 P12 P61 が出ているときは時間設定できません。「A」「H」「L」表示を解除してから時計設定してください。



■終了時間の予約とコースについて

●「ドライ」「のりづけ」コースは予約できません。

■表示について

洗剤量表示を約30秒間表示してから現在時刻を表示します。この時「予約」表示は点滅になります。洗剤投入ケースを開けると、洗剤量表示します。

■洗剤投入ケースのご使用にあたって

P13

●洗剤投入ケースがぬれていると洗剤がこびりつきます。洗剤を入れる前に乾いた布でよくふいてください。
●洗剤投入ケースに洗剤がこびりついた場合は、ふき取るか洗剤投入ケースをはずして掃除してください。こびりついた洗剤が内部で詰まって水もれする恐れがあります。

下記のような場合は、洗剤投入ケースに洗剤が残っていることがあります。

●ふろ水ポンプを利用して、E51表示が出たとき。
●運転途中で水栓が閉まっていることに気付いたとき。

お願い

●乾燥運転するときも必ず水栓を開けてください。
水を使って冷却・除湿しているため、水栓が閉まっていると乾燥できません。

準備 現在時刻を合わせる

●現在時刻が合わせてないと予約はできません。

1 電源を入れたら、洗濯物を入れてドアを閉める

2 コース または 高洗浄(温水) を押し、コースを選ぶ

▶洗濯のみのとき 乾燥 を押す

●行程ランプの「洗い」「すすぎ」「脱水」が点灯していれば押す必要はありません。P27

▶乾燥運転を切り換えるとき 乾燥切換 P27

▶ふろ水利用 ふろ水 P42

▶温水洗いにするとき 温水 P29

3 予約 を押して運転終了時刻を合わせる

4 スタート 一時停止 を押す

5 洗剤量表示を目安に洗剤などを洗剤投入ケースに入れる

「毛布」コース P30 洗濯用剤量の目安 P20

運転終了

ブザーで終了をお知らせ

●乾燥後はソフトキープ運転をします。
●水栓を閉じてください。 P39

ふろの残り湯を使う洗濯

ふろ水を利用したときの運転内容

水道水利用　ふろ水利用

洗濯行程（標準コース）

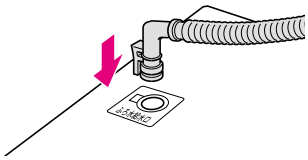
	洗い	脱水	ためすすぎ	脱水	ためすすぎ	脱水
ふろ水利用なし	■	■	■	■	■	■
洗いのみふろ水利用	■	■	■	■	■	■
すすぎまでふろ水利用	■	■	□	■	■	■

●「温水洗い」の設定もできます。P29
●「温水洗い」60℃を設定したときはすすぎのふろ水利用ができません。

■ふろ水用給水ホースの取付かた

1 シールをはがし、ふろ水用給水継手を本体側のふろ水給水口に確実に差し込む

●上に引っ張っても抜けないことを確認してください。



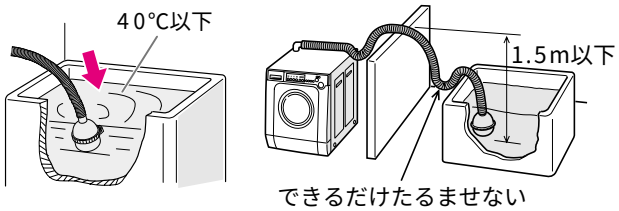
2 ふろ水用給水ホースを伸ばし長さを調節する

●給水中は水の重さによりホースが垂れ下がるため、長めに伸ばしてください。付属のホースで短い場合は別売の「ふろ水用給水ホース（7m）」をご利用ください。P63

3 水道の蛇口を開ける

4 ふろ水用給水ホースを浴槽に沈める

●ふろ水ポンプの給水口からホースの最高点までの高さを1.5m以下にしてください。



5 洗濯終了後、ふろ水用給水ホースを浴槽から取り出す

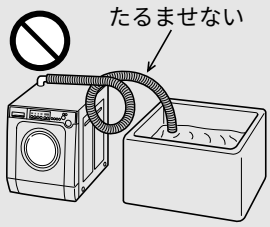
6 ふろ水用給水ホースフィルターの掃除をする

P50

ふろ水を正しく給水するために

ホースを巻いて使用しないでください
高い壁を超えるときは、ホースをたるませないでください

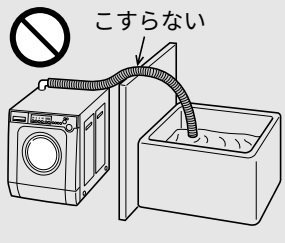
ホースにたるみがあると、ホースの抵抗が増え、給水できない場合があります。

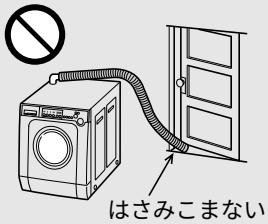


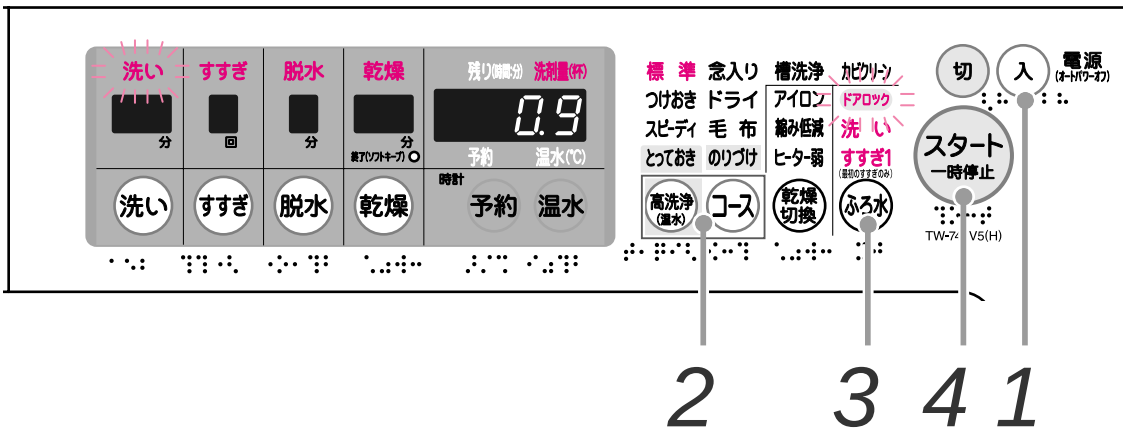
ふろ水用給水ホースを傷めないように注意してください
ホースに穴があくとふろ水を吸い上げることができません

●コンクリート角やとがった金属物（サッシ窓や浴室ドア）でこすらないでください。
●浴室入口のドアではさみ込まないでください。
●ホースを無理に引っ張ったり、ふまないでください。ホースがつぶれることがあります。
※ホースを傷める恐れがある場合には、別売の「保護スリーブ」をご利用ください。

P63







■ふろ水利用について

- ふろ水の水温は40℃以下で使用してください。
- スタート一時停止を押した後はふろ水利用の内容は変更できません。電源を入れ直し再び設定してください。
- ふろ水給水の前にふろ水ポンプへの呼び水と水道栓での開け忘れを確認するために水道水を約15秒～35秒給水します。ご購入時に初めて使用される場合または衣類が少ない場合は、ポンプが動作する前に設定水位になることがあります。

ふろ水ポンプが運転を始めてから、
ふろ水を吸い上げるのに約3分かかります。

■ふろ水利用の取消し

- ポンプの運転を止めたいときはふろ水を押します。ポンプの運転が止まり、水道水が給水されます。

■給水中にふろ水がなくなったとき ふろ水が正しく給水されなかったとき

エラー表示E51がでます。

スタート一時停止を押すと、水道水が供給されます。

■入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用

- 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分によりドラム（洗濯・脱水槽）を傷めたり、衣類に色が移る恐れがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の取扱説明書をよくお読みください。

●次の入浴剤の入った残り湯は使用しないでください

イオウ入りのもの…ドラム（洗濯・脱水槽）のステンレスがさびることがあります。

1 電源を入れたら、洗濯物を入れてドアを閉める

2 コースまたは高洗浄(温水)を押し、コースを選ぶ

- 「ドライ」コースではふろ水ポンプは使えません。
- 「とっておき高洗浄」では「ふろ水利用」のすすぎは設定できません。

▶ 洗濯のみのとき P27

▶ 乾燥運転を切り換えるとき 乾燥切換 P27

3 ふろ水を押し、ふろ水利用の内容を選ぶ

▶ 温水洗いにするとき 温水 P29

▶ 運転終了時間の予約をするとき 予約 P40

4 スタート一時停止を押す

5 洗剤量表示を目安に洗剤などを洗剤投入ケースに入れる

- 給水が始まると、残り時間の目安を表示します。

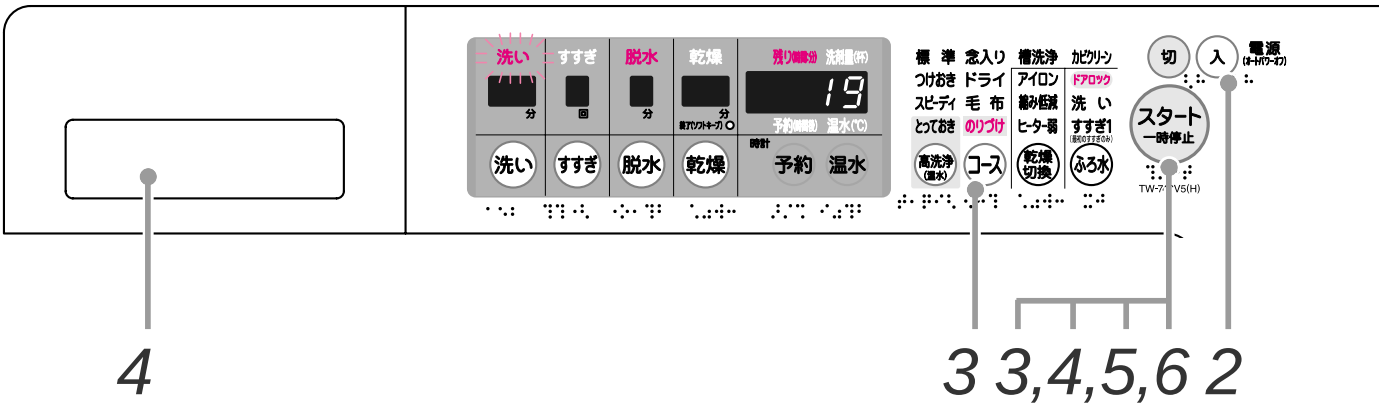
「毛布」コース P30 洗剤量の目安 P20

洗剤投入ケース P13

運転終了 ブザーで終了をお知らせ

- 乾燥後はソフトキープ運転をします。
- 水栓を閉じてください。 P39

のりづけをするとき



のりづけコース

■使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり
(酢酸ビニール系、PVAc)
※それ以外ののりは、故障の原因になる恐れがあるため、使わないでください。

のりづけできる量：1.5kg以下
のりづけ時の水量：40L

- のりの量は、のりの取扱説明書に表示されている分量を目安にしてください。

お願い

- のりづけした衣類は、乾燥しないでください。ドラム(洗濯・脱水槽)内がのりで汚れることがあります。

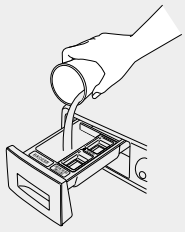
1 のりを1L程度の水で薄める

2 電源を入れたら、のりづけする衣類を入れ、ドアを閉める

3 コースを押し、「のりづけ」を選びスタート一時停止を押す

- 乾燥運転はしません。
- 水栓が開いているか確認してください。
- 「ふろ水」「温水」「予約」は設定できません。

4 給水が始まったら、スタート一時停止を押し、給水を止める
洗剤投入ケースを引き出し、「粉末合成洗剤」を入れる場所に、薄めたのりを少しずつ入れる



5 のりを入れ終えたら、のりがこぼれないようにゆっくりと洗剤投入ケースを閉め、再びスタート一時停止を押し、再運転させる

のりづけ終了

ブザーで終了をお知らせ

- 衣類をすぐに取り出してください。
- 「槽洗浄」コースの状態で待機します。

6 ドアを閉めスタート一時停止を押し「槽洗浄」コースを運転する。

- 1時間を過ぎても、「槽洗浄」コースをスタートしない場合は電源は自動的に切れます。

コースといろいろな機能との組み合わせ

コース（コース／高洗浄（温水））	乾燥切換（乾燥切換） 洗濯乾燥のとき	乾燥切換（乾燥切換） 乾燥のみのとき	乾燥時間の設定（乾燥）	温水洗い（温水） 30℃	温水洗い（温水） 60℃	ふろ水利用（ふろ水） 洗い	ふろ水利用（ふろ水） ※2 洗いとすすぎ	予約（予約）
標準	標準 アイロン 縮み低減 ヒーター弱	標準 アイロン 縮み低減 ヒーター弱	標準 ヒーター弱	○	○	○	○	○
スピーディ つけおき	標準 アイロン 縮み低減 ヒーター弱	×	×	○	○ ※1	○	○	○
念入り	念入り アイロン 縮み低減 ヒーター弱	念入り ヒーター弱	×	○	○	○	○	○
毛布	毛布	毛布	×	○	×	○	○	○
ドライ のりづけ	洗濯のみのため、設定ありません。			×	×	×	×	×
高洗浄	念入り アイロン 縮み低減 ヒーター弱	×	×	×	×	○	×	○

※1「つけおき」コースの「温水洗い」60℃設定はできません。

※2「温水洗い」60℃設定時、「ふろ水利用」のすすぎは設定できません。

● 乾燥切換、時間設定の 標準 念入り 毛布 は、乾燥切換の表示が点灯していない場合の設定です。
また、 アイロン 縮み低減 ヒーター弱 は、乾燥切換の設定内容になります。

コース内容と所要時間の目安

		運転内容	容量	おまかせ洗濯乾燥の内容 水位	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)
コース	標準 モイスチャー乾燥	洗濯乾燥	4.0kg以下	10L～30L 自動設定	11～27分	2～3回	20～25分
		洗濯のみ	7.0kg以下				4～9分
		乾燥のみ	4.0kg以下				
	スピーディ	洗濯乾燥	4.0kg以下	10L～20L 自動設定	5分	2回	20～25分
		洗濯のみ	4.0kg以下				4～7分
	念入り モイスチャー乾燥	洗濯乾燥	4.0kg以下	10L～30L 自動設定	23～27分	3～4回	20～25分
		洗濯のみ	7.0kg以下				7分
		乾燥のみ	4.0kg以下				
	つけおき モイスチャー乾燥	洗濯乾燥	4.0kg以下	10L～20L 自動設定	140分	3回	20～25分
		洗濯のみ	4.0kg以下				4～9分
	毛布 モイスチャー乾燥	洗濯乾燥	2.2kg以下	40L	35分	3回	20～25分
		洗濯のみ	3.0kg以下				4分
		乾燥のみ	2.2kg以下				
	ドライ	洗濯のみ	1.2kg以下	27L	6分	3回	4分
	のりづけ	洗濯のみ	1.5kg以下	40L	10分		1分
	とっておき高洗浄 モイスチャー乾燥	洗濯乾燥	4.0kg以下	10L～30L 自動設定	165～175分	2～3回	20～25分
		洗濯のみ	7.0kg以下				4～9分
乾燥切換	アイロン	乾燥のみ	4.0kg以下				
	縮み低減	乾燥のみ	4.0kg以下				
	ヒーター弱 モイスチャー乾燥	乾燥のみ	4.0kg以下				

「標準」「つけおき」「スピーディ」
「念入り」「とっておき高洗浄」
コースの洗濯と組み合わせることができます。
P27

●所要時間は給水時間（12L/分）と排水時間を含んでいます。洗濯物の種類や量、水温・室温・水道水圧・排水の状態、布の片所要時間は変わります。また、入れた洗剤量によって、すすぎの回数が変わることがあります。

●「槽洗浄」コースの設定内容 P52

●「カビクリーン」コースの設定内容 P51

（室温20℃、水温15℃の場合）		お好み設定の内容			
乾燥（約）	所要時間（約）	洗い	すすぎ	脱水	乾燥
55～105分	105～170分	自動、5～30分（1分単位）または洗いなしが選べます。 ※洗い時間を設定すると「温水」の設定ができません。	自動、1～4回またはすすぎなしが選べます。	自動、1～9分（1分単位）または脱水なしが選べます。 ※「脱水」と「乾燥」を設定した場合は、自動しか選べません。	自動、10～90分（10分単位）または乾燥なしが選べます。
	35～55分				
65～165分	65～165分				
20～95分	55～140分				「標準」と同じ。
	20～25分				
85～140分	170～255分				自動、または乾燥なしが選べます。
	75～95分				
95～220分	95～220分				
55～105分	245～305分	自動、つけおき時間は1～6Hまで選べます。			「標準」と同じ。
	175分				
195分	300分	「標準」と同じ。			自動、または乾燥なしが選べます。
	85分				
200分	200分				
	35分	自動、1～10分（1分単位）または洗いなしが選べます。	自動、1～3回またはすすぎなしが選べます。	自動、1～6分（1分単位）または脱水なしが選べます。	設定できません。
	20分	自動、5～30分（1分単位）が選べます。	設定できません。	自動、1～9分（1分単位）が選べます。	設定できません。
55～105分	260～320分	自動のみ。	「標準」と同じ。	「標準」と同じ。	「標準」と同じ。
	190～200分				
30～60分 終了後、追加乾燥できます。	30～60分 追加乾燥の時間による	組み合わせた洗濯コースによる			自動のみです。 ※「アイロン乾燥」の追加乾燥は、10～90分（10分単位）が選べます。
50～140分	50～140分				※「ヒーター弱」は「標準」と組合わせた場合、10～90分（10分単位）が選べます。
100～255分	100～255分				

寄り具合、布の乾き具合により、運転中の残り時間表示や実際の

知っていると便利

凍結の恐れがあるとき

- ドラム（洗濯・脱水槽）・給水ホースの水は十分抜いてください。
- 排水ホースは、ホースを上下に振り、水を抜いてください。
- ふろ水用給水ホースは、浴槽から出して、ふろ水給水継手をはずし、ホース内の水は十分抜いてください。
- ふろ水ポンプの内部には常に水が残っています。ホームランドリー上部全体に毛布などを掛けて保温してください。

■もし凍結してしまったら

給水ホース、ふろ水用給水ホースの場合

- ホースをはずし、40℃以下のお湯につけます。
  凍結したホースを無理に曲げないでください。破損する恐れがあります。

本体の場合

- ドラム（洗濯・脱水槽）に40℃以下のお湯を入れ、ドアを閉め30分程度放置し、ドラムが手で回ることを確認してください。

※上記の処置をしても、給水運転時に洗剤投入ケースなどから水があふれる場合は本体内部のホース内の水が凍結していますので、乾燥運転を30分行った後運転してください。

終了ブザー音を消したいとき

1 コース を押しながら電源を入れる

2 ブザーがピピピッと鳴り、約5秒後に設定完了

- 終了ブザーが鳴るようにするには同様の操作を再び行ってください。ブザーがピーピピッと鳴ります。
- 1度設定すると記憶しています。

設定内容を全て初期状態に戻すには

1 温水 を押しながら電源を入れる

2 ブザーがピピピッと鳴り、約5秒後に設定解除完了

- 記憶している全ての内容が初期の状態に戻ります。

お手入れ

⚠ 警告

改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

本体各部に水をかけない

感電・ショートすることがあります。

⚠ 注意

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

ホームランドリー底面から手を押し込まない

けがをする恐れがあります。

乾燥中および乾燥直後はドラム内上部をさわらない

高温になって、やけどをする恐れがあります。

本体やパネル

やわらかい布で拭きとってください。
汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤をしみこませた布でふいてください。

お願い

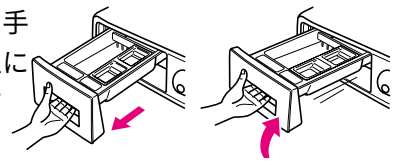
- パネルなどに整髪剤・スプレー・部分洗い洗剤などをかけたり、先のとがったもので押さないでください。部品の破損や故障の原因になります。
- 台所用洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色や傷の原因になります。
- ドアや操作パネルなどのプラスチック部分に洗剤が付いたときは、すぐにふき取ってください。
  放置しておくと傷むことがあります。

洗剤投入ケース

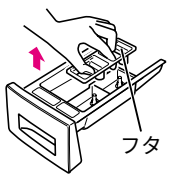
洗剤投入ケース、フタをはずして洗い、乾いた布で拭いてください。

■はずしかた

1 洗剤投入ケースを手前に引き、少し上に持ち上げ、はずす



2 洗剤投入ケースのフタをはずす

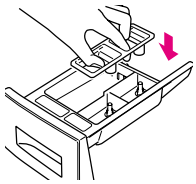


3 洗ってから乾いた布で拭く

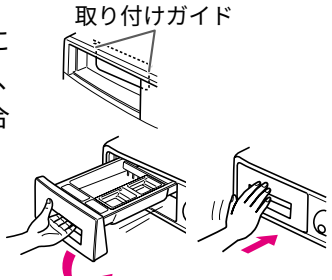
■取り付けかた

1 洗剤投入ケースの筒にフタの筒を差し込んで取り付ける

- はずしたら、必ず取り付けてください。フタを取り付けずに運転すると液体洗剤や柔軟仕上剤が投入されません。



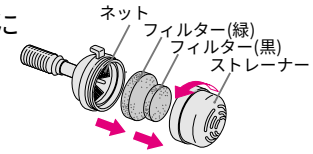
2 はずすときと同様に少し斜めに持ち上げ、取り付けガイドに合わせ、奥に押し込む



ふろ水用給水ホース

■はずしかたとお手入れ

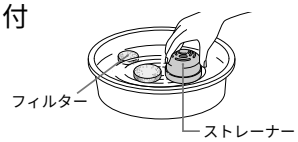
1 ストレーナーを「左」の方向に回してはずす



2 ストレーナーとフィルターに付いたゴミを水中で洗い落とす

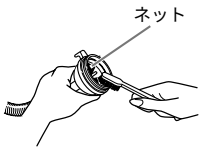
- フィルターが目づまりしたときは販売店でお買い求めください。

P63



3 ネットに付着しているごみを、歯ブラシなどで掃除する

- ネットを破ったり、取りはずしたりしないでください。故障の原因になります。



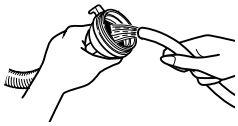
■取り付けかた

フィルターは必ず大きい方（緑）をネット側、小さい方（黒）をストレーナー側に付けてセットし、右の方向に回して取り付けます。

■ホース内部のお手入れ

下記のようにホースの中に水を流し込み、内部のごみを洗い流してください。

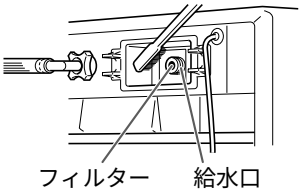
※汚れが落ちない場合は、1Lの水に台所用洗剤を約20mL入れて溶かし、その中にふろ水給水ホースを約1時間つけ込んだ後水洗いしてください。



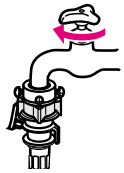
給水の出が悪くなったとき

給水口にゴミがつまっていることがあります。給水ホースをはずし、フィルターを歯ブラシなどで掃除してください。

- フィルターがはずれないように注意してください。
- 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、右の手順で水抜きを行ってください。



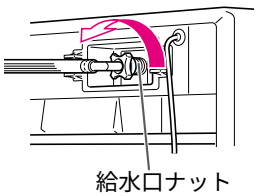
■給水ホースのはずしかた



1 水栓を閉じる

2 電源を入れ（スタート 一時停止）を押す

3 残り時間表示後に、電源を切り、本体側のナットをゆるめてはずす



ドアパッキング

水あかや汚れ、石けんカスなどが付いた場合は、乾いた布で拭いてください。

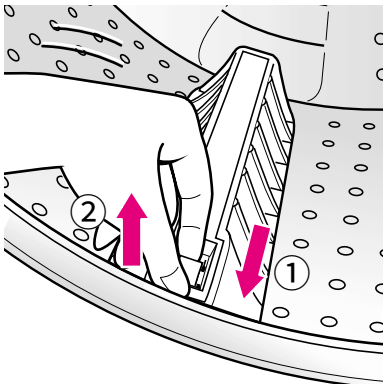
- パッキングのみぞにピンなどの異物が入ったときは取り除いてください。
- パッキングをめくった裏側に洗剤が付着することがありますので、同様に布で拭いてください。
- アルコール、有機溶剤を付けた布では拭かないでください。

糸くずフィルター

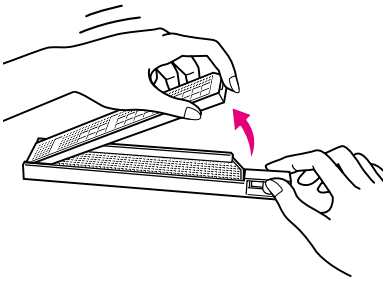
フィルターに糸くずがたまっていたら掃除してください。このホームランドリーはたたき洗いのため布が傷みにくく糸くずの発生が少ないため1週間に1回が目安です。

■はずしかたとお手入れ

フィルター手掛け部に指をかけ手前に引き、持ち上げます。

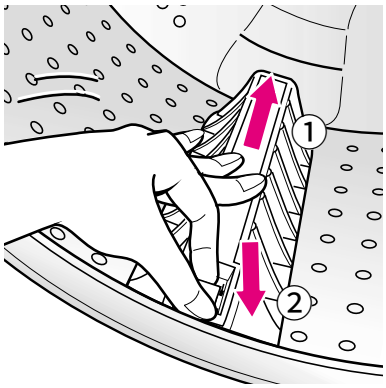


フィルターは下図のように開け糸くずを取り除き水洗いします。



■取付けかた

フィルター取付台凹にフィルターを合わせ、カチッと音がするまで押します。



ドラム（洗濯・脱水槽）を掃除したいとき

カビクリーンコース

ドラム（洗濯・脱水槽）を回転させながらヒーターを入れ加熱を続け、本体内の黒カビの発生を抑えます。1ヶ月に1回程度カビクリーンを行ってください。

カビクリーンの行程

加熱 （※1）	約40分
冷却	約8分

※1 加熱時間は水温・室温により変わります。

● ブレーカーがすぐに切れる場合は（乾燥切換）で「ヒーター弱」を選んでください。

1 電源を入れる

2 （コース）を押して「カビクリーン」を選ぶ

3 （スタート 一時停止）を押す

● 衣類は入れないでください。

カビクリーン終了

● ブザーで終了をお知らせ。

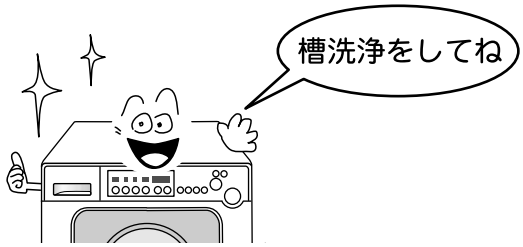
（つづく）

槽洗浄コース

汚れや水質によりドラム（洗濯・脱水槽）に汚れが付着し、においや排水不具合の原因になることがあります。また、付着した汚れが洗濯中にはがれ洗濯物を汚すことがあります。1ヶ月に1回程度槽洗浄を行ってください。また「のりづけを行った」場合はドラム（洗濯・脱水槽）に付着したのりを落とすために槽洗浄を行ってください。P44

槽洗浄の行程

給水　13L	
回転	5分
補注水　27L	約3分
つけおき	120分
排水・脱水	
給水　13L	4回
すすぎ	
排水・脱水	約5分



1 電源を入れる

2 塩素系漂白剤約300mlを直接ドラムに入れドアを閉める

- 洗剤投入ケースには入れないでください。あふれ出ることがあります。
- 衣類は入れないでください。

3 コース を押して「槽洗浄」を選ぶ

▶ 必要に応じて ふろ水 を選ぶ

4 スタート 一時停止 を押す

槽洗浄終了 ●ブザーで終了をお知らせ。

- ドラム（洗濯・脱水槽）の汚れがひどい場合は別売の洗濯機専用の洗濯槽クリーナー塩素系（部品コード90004003）をご使用ください。使用方法は上記手順に従ってください。

ドラム（洗濯・脱水槽）にもらいさびが発生したら

クリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。

- 金属たわしなどはドラム（洗濯・脱水槽）が傷つき、さびやすくなりますので使用しないでください。

ステンレスはさびにくい性質がありますが万一のさびの発生を防ぐため、次のことをお守りください。

- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品をドラム（洗濯・脱水槽）に入れたままにしないでください。
- 断水後は、鉄さびを多く含んだ水が出て鉄さびが付着することがあります。きれいな水が出るようになってから使用してください。
- イオウ入り入浴剤を使用した残り湯は使用しないでください。
- 乾燥機用柔軟仕上剤（静電気防止剤）を使用した場合は、運転終了後、必ず取り出してください。

据え付け

正しく設置しないと振動や騒音が大きくなったり途中で止まる原因になります。

※別紙の **据付け時のお願い** をごらんください。

⚠ 警告

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

水場での使用禁止

⚠ 注意

運転の前に蛇口を開いて、給水ホースの接続部分の水もれのないことを確認する

ねじやホース接続などの緩みがあると水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

水もれ確認

ホームランドリーは2人で据え付ける

本体が重いので、けがをしたり、腰を痛めることがあります。

2人で据え付け

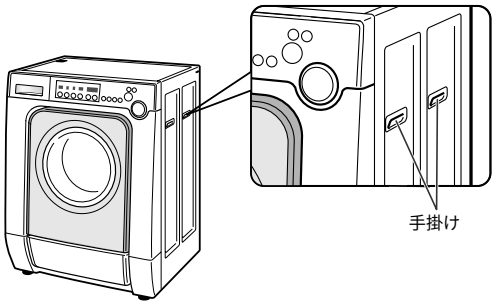
製品の運搬

この製品の質量は67kgあります。持ち運ぶときは必ず2人以上で運んでください。

■持ち運びかた

製品側面の手掛けを持って運んでください。

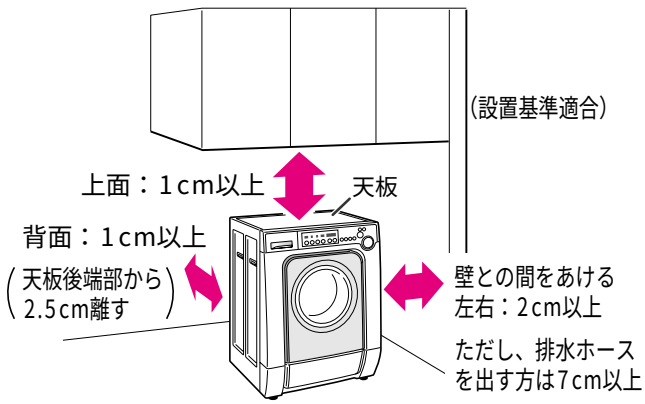
- 洗剤ケース、ドア、窓パッキンなどは持たないでください。（破損、水漏れの原因になります）
- 脚部を軸に回転させないでください。脚ゴムが変形したり床面をキズつける恐れがあります。



据え付け場所

■据え付けに必要な寸法を確認する

- **本体は前面を開放して、背面や左右の壁、上面を下図の寸法以上離します。排水ホースを通す部分は必要な寸法（約5cm）を離してください。**異常な振動や音を防ぐためです。



- **ふろ水給水ホースを接続する場合は、上面10cm以上必要です**

しっかりした水平な床に据え付けます。

- ブロックや角材・レンガの上など不安定な所には据え付けないでください。振動や騒音が大きくなり危険です。防水パンをご使用ください。

※床が弱いときは、お買いあげの販売店にご相談ください。

冬期、凍結する恐れがある場所はさけます。

直射日光のあたる場所はさけます。

- プラスチック部品の色や形が変わることがあります。

ベランダや弱い床、またはタイルなどすべりやすい場所はさけます。

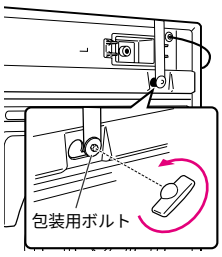
- 振動や騒音が大きくなったり、途中で止まる原因になります。

製品にカバーをかけるときは

- 塩化ビニール製のカバーは樹脂部品や塗装面を傷めることがあります。ご使用のときは、ホームランドリーの上部に布などをかけてからカバーをしてください。

輸送部品の取り外し

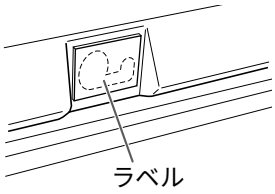
1 包装用ボルト（輸送用）を外す



- 安全輸送のため内部の機構部を固定しています。据え付ける前に付属品の工具で、ボルトを外してください。外した後は、本体を横倒しにしないでください。
- 包装用のボルトは転居の際に必要ですので必ず保管してください。輸送の際は必ず包装用ボルトを取り付けてください。

2 付属のラベルを本体に貼る

- 包装用のボルトを外した後の穴に、貼りつけます。



※包装用のボルト（輸送用）がついたままで運転すると、振動が大きくなり本体が動いたり、破損する恐れがあります。

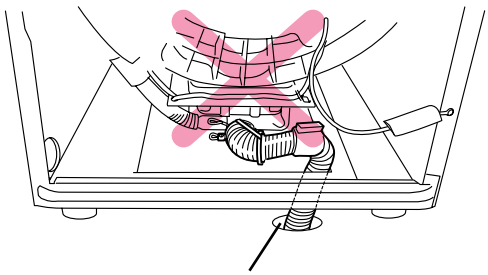
排水ホースの処理

排水ホースを正しく取り付けないと、排水に時間がかかったり、途中で止まる原因になります。また、水もれの原因になります。

■排水口位置を確認してください

- 工場出荷時は排水ホースは右側にセットされています。左側の場合は下記手順で付け換えてください。
- **排水口が本体の下にある場合は必ず別売の真下排水パイプ(THP-2またはTHP-3)と高さ調節ゴム脚（TW-AS1)あるいはホームランドリー専用置台(TW-Y2)をご使用ください。そのまま使用するとホースに穴があき水もれの原因になります。**

※設置例は別添の「据付時のお願い」をご覧ください。



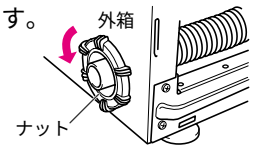
製品内部から内部ホースを直接排水口に入れると、内部ホースの穴あきによる水もれや異常音の原因になります。
このような処理は絶対にしないでください。

■排水ホースの付け換え

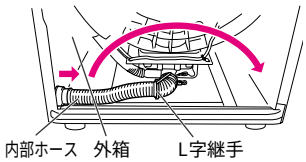
※付け換えを行うときは、外箱等の端面等にご注意ください。

1 裏蓋を外す。

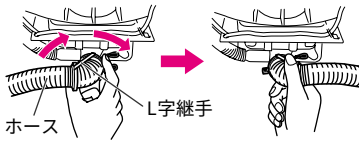
2 ナットを左に回して外します。



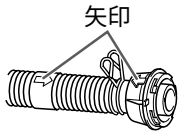
3 内部ホースを内側に引っ張り出し、矢印の方向にL字継手の下図位置を持ち、上向きに回転させる。



●内部ホース回転時の要領

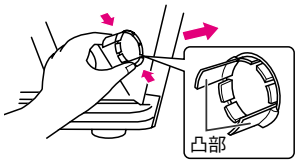


4 内部ホースの矢印が上になっていることを確認する。

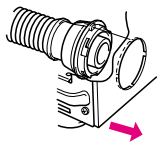


内部ホースは逆に回転しないようにできています。無理に回転させないでください。ホースだけを持って強く引っ張ったり、回転させないでください。L字継手がホースから外れ、水もれの原因となります。また、ホースを回すとき金属端面でこすらないよう注意してください。

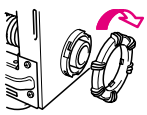
5 内側から凸部（2ヶ所）をつまんで右側のホースキャップを外す。



6 内側から切り込みに合わせてはめ込む。



7 外側からナットをはめ、止まるまで左に回して固定する。



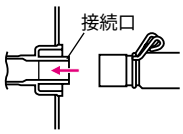
8 左側のホース穴にホースキャップをはめ込み裏蓋を取り付けます。

9 付け換え後は必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認してください。

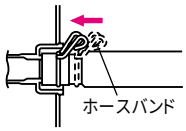
排水ホースの製品への取り付け

取り付けが悪いと水もれの原因になります

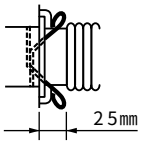
1 ホースを接続口に確実に差し込む



2 ホースバンドを奥までずらす



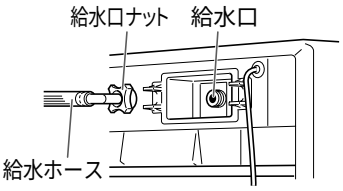
3 ナットと排水ホースのジャバラ部とのスキ間は約25mmになっているか確認します。
※取付が不十分な場合は、水もれの原因になります。



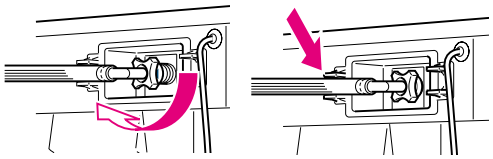
給水ホースの製品への取り付け

締め付けがゆるいと水もれし、床をぬらします

1 給水ホースの先についている給水口ナットを本体後側の給水口にしっかり締め付けます。



2 給水ホースを掛部に合わせ固定します。
※給水ホースは必ず本体設置の前に取り付けてください。



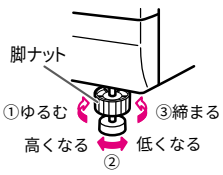
本体の据え付け

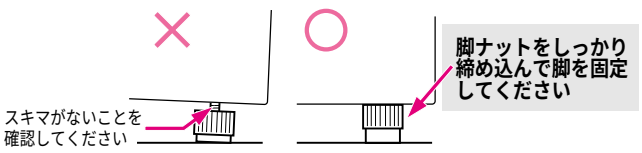
設置の際は本体が水平になるように、またガタつかないように脚の調節を行ってください。4ケ所の脚は全て調節可能です。設置場所が狭く調節しずらい場合は、設置場所の手前で一旦調節しておき、設置後に再調節することをおすすめします。

脚の調節は、本体上部を支えながら行ってください（2人作業）。
設置場所やスペースによっては左のように持ち上げることができます。
※ドアにひざ等が当たらないよう注意してください。破損の原因になります。

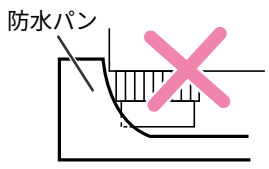
1 ガタつかないよう脚を調節する

※調節した後は必ず脚ナットを③の方向に回してしっかり固定してください。
また、本体前側の底部が床に当たらないように調節してください。
当っていると振動や異常音の原因になります。



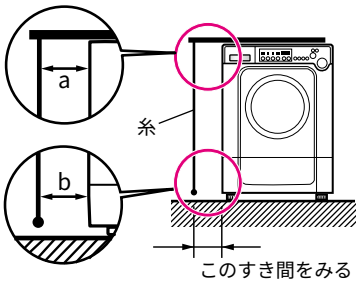


※防水パンに設置するときは、脚が防水パンに乗り上げないようにしてください。



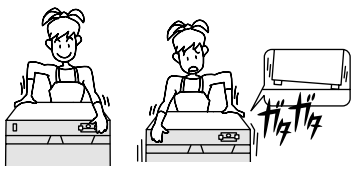
2 水平確認のしかた

水準器などで、本体が水平に設置されていることを確認してください。水準器がない場合の確認方法の例を紹介します
※おもりをつけた長さ0.8mの糸を下げた場合aとbの差を2cmにします。



3 本体の対角を押え、がたつきがないか確認する

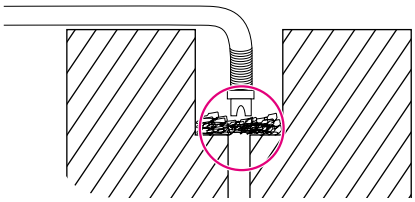
がたつきがあると振動が大きくなったり、異常音が出たりします。
がたつきがある場合は、再調節してください。



排水ホース先端の接続

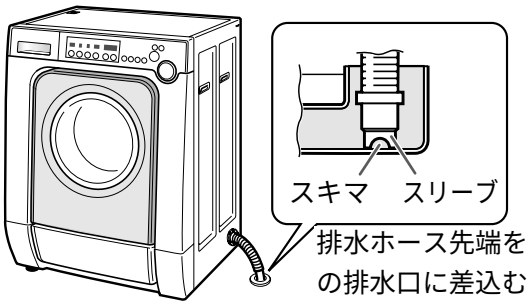
排水口の位置と、排水口に、ごみがたまっていないか確認します

●ごみがたまっていると水があふれます。ごみを取り除いてください。



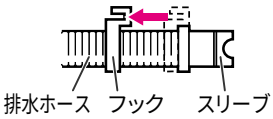
排水ホースの先端を家庭の排水口に差し込みます

●排水ホースの先端のスリーブは、ホースの先端にスキマを持たせるものです。はずさずにご使用ください。

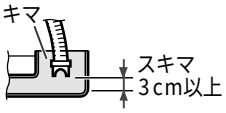


■排水口への取り付け

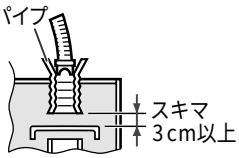
●排水ホースを排水口に差し込むときは、フックをずらします。



●ホースの先にスキマをもたせます。

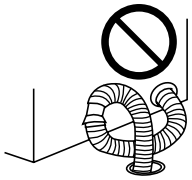


●防水パンの場合、ゴムパイプの先にスキマをもたせてください。

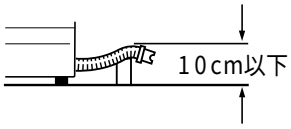


■排水ホースの処置

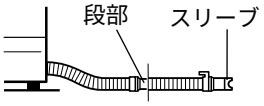
●引き回しにより、排水ホースが途中でよじれたり、高くならないようにしてください。



●敷居などで、排水ホースが高いと排水できないことがあります。

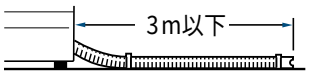


●ホースが長い場合は切ってください。段部を切ったあと、先端にスリーブを差し込んでください。



■排水ホースの延長

●排水ホースを延長したいときは別売の排水延長ホース(部品コード42040679)を使用してください。平坦な場所で3mまで延長することができます。



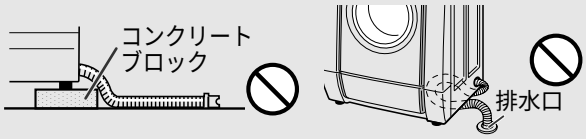
●ホースは水が流れやすいようにしてください。

■糸くずフィルターボックスの取り付け

●排水口の糸くずが気になるときは別売の糸くずフィルターボックス（THB−100）を使用してください。排水口のつまりを防ぎます。

お願い

●ホースのこすれに注意してください。またホースをホームランドリーの下に入れないでください。ホースに穴があく恐れがあります。



アース線の取り付け

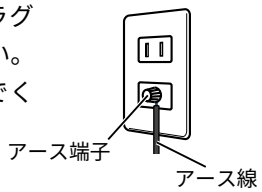
⚠ 警告

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

感電事故防止のためにアース線を取り付けてください。アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。次のようなところにはアース線を接続しないでください。（法令等で定められています。）

●ガス管、電話線や避雷針、水道管



アース端子がないときは

販売店・電気工事店にご依頼ください。法令により、電気工事士によるD種接地工事が必要です。（費用は有料です。）

給水ホースの取り付け

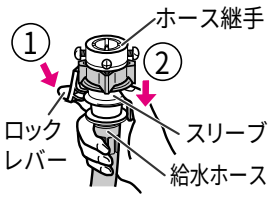
確実に取り付けないと水もれの原因になります。

＊取り付けが確実にできなかったり、水もれが発生する場合は、お買いあげの販売店または、東芝家電ご相談センターにご相談ください。

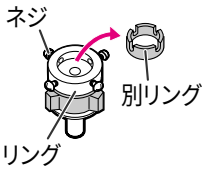
P64

■ホース継手の取り付け

1 給水ホースのロックレバーを押し①そのままの状態でスリーブを引き下げて②ホース継手からはずします。

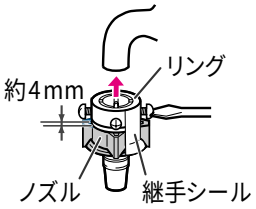


2 水栓の直径を確認します。
- 蛇口が大きいときはネジをゆるめて別リングをはずします。



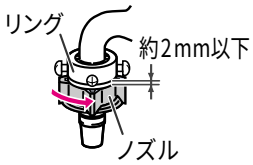
3 ホース継手の4本のネジをゆるめ、水栓蛇口に押しあてます。

4 ネジ4本を均等に締め付けます。このときノズルとリングのすき間が約4mmであることを確認します。
- 壁側になるネジ1本を前もって調整しておくと取り付けやすくなります。



5 継手シールをはがし、ノズルを矢印方向へ回して、しっかり締め付けます。

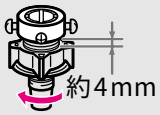
6 ノズルとリングのすき間が2mm以下になっているかを確認します。



- ノズルとリングのすき間が広いと水もれの恐れがあります。
- 使用中水もれした場合は、さらに締め付けてください。
- ネジやノズルをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときは、ホース継手を取り換えてください。

お願い

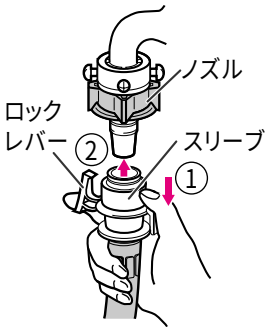
引っ越しなどで再び継手を取り付ける場合は、ノズルとリングのすき間が約4mmになるようにノズルをゆるめてから、上記内容に従って取り付けてください。水もれを防ぐためです。



■給水ホースのつなぎかた

1 スリーブを引き下げたまま、給水ホースを差し込む

2 スリーブを離し“パチン”と音がするまで押し上げる



3 ロックレバーがノズルに掛かっていることと、ホースを下に引いても抜けないことを確認する

4 水栓を開き水もれがないか確認する

- 一度水を通してからホースをはずすと水が飛び散ります。

P50

- 給水ホースを延長したいときは、別売の給水延長ホースを使用してください。

P63

■水栓の形状

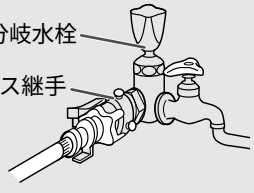
- 横水栓が適しています。

- 自在水栓、万能ホーム水栓に取り付けの場合は別売の「給水栓ジョイント」（CB-J6）を使用してください。

P63

お願い

- 水栓は運転終了後、必ず締めてください。
- 水栓が合わない場合は、お買いあげ販売店または、東芝家電ご相談センターにご相談ください。
- 給湯機設備には取り付けないでください。
- ホームランドリー専用水栓の設置には、別売の「分岐水栓」（JB-11）の利用をおすすめします。P63



お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けている場合があります。一度電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

⚠ 警告

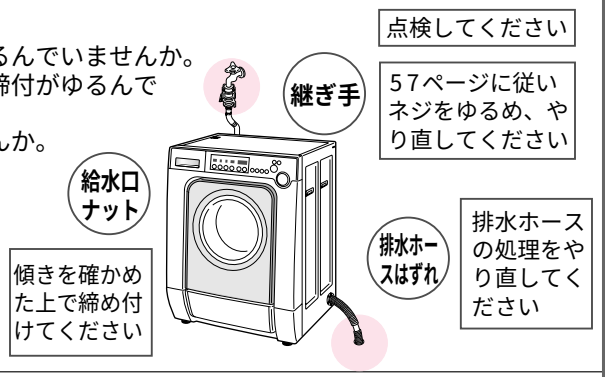
改造はしない　修理技術者以外の人は分解したり修理しない

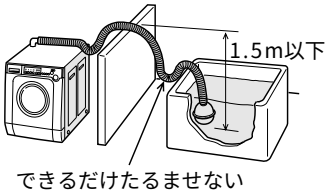
- 火災、感電、けがの原因となります。
- 修理は、お買いあげの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

お願い

本体の上に充電台を置かないでください

- 電動歯ブラシなどの充電台を近づけると誤動作の原因になります。

こんなときは	調べるところ
運転しない	● 洗剤投入ケースが開いていませんか。P13 ● 停電していませんか。ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ● 電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ● 電源「入」を押しましたか。 ● 予約中ではありませんか。 ● 表示部に E21 E22 の表示が出ていませんか。P61
ドアが開かない P12	● ドアロック表示が点灯していませんか。強制的にドアロックをしていませんか。 ● 予約中ではありませんか。 ● 運転中に電源を切ったり、停電があったりしていませんか。 ● 表示部に A や H L の表示が出ていませんか。P61 ● 乾燥運転後ドアが重いことがあります。電源「入」でドアロック表示が消灯であればドアを開けることができます。 ● 洗濯運転開始から5分以内に洗剤により泡が多量に発生すると、一時停止してもドアはロックされたままになります。
水もれ	● 水栓の形状は適していますか。 ● ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ● 給水口ナットが傾いていたり、締付がゆるんでいませんか。 ● 給水口にゴミがつまっていませんか。 ● 付属品と異なるホース継手を使用していませんか。 ● 排水ホースがずれたり、破れていませんか。 
異常音が出る **振動が大きい**	● 包装用ボルト（輸送用）を取りはずしましたか。P54 ● ホームランドリーの据え付けが傾いていたりガタついていませんか。据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 ● 排水ホースは正しく処理されていますか。長すぎる場合は段部を切ってスリーブを付け直して使用してください。 ● マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ● 電源コードやアース線がホームランドリーに当っていませんか。脱水の振動で音が大きくなります。 ● 1枚のみでかさばるものや、洗濯ネットに入れた衣類のみで洗っていませんか。
ブレーカーがすぐ切れる	● 電源は15アンペア以上で、単独で使用していますか。 ● 他に電気製品を使っていませんか。 ● 乾燥中にブレーカーが切れる場合は、「ヒーター弱」で使用してください。
液体洗剤や柔軟仕上剤が流れ出てしまう	● 洗剤投入ケースのMAX表示位置より上まで液体洗剤や柔軟仕上剤を入れていませんか。入れすぎると洗濯の途中で流れ出てしまいます。P14

こんなときは	調べるところ
ふろ水を給水しない ふろ水が減っていない ふろ水用給水ホースが縮む	●浴槽の中に残り湯はありますか。 ●ふろ水ボタンを押して、ふろ水利用の設定をしましたか。 ●ふろ水用給水継手はふろ水給水口に確実に差し込まれていますか。 ●ふろ水用給水ホースがつぶれていたり穴が開いていませんか。 ●ご購入後初めてふろ水を使用していませんか。 初めはふろ水ポンプの呼び水が多いため、ふろ水給水しないことがあります。  ●ふろ水用給水ホースフィルターの先端が水面より浮いていませんか。 ●ふろ水用給水ホースフィルターの目詰まりを点検し、確実に沈めてください。 目詰まりしていると、ふろ水用給水ホースが縮むことがあります。 ●ホースがたるんでいたり、ホースの最高点までの高さが1.5m以上ありませんか。P42
脱水が進行しない	●衣類1枚だけや少量（数枚）の衣類を脱水する場合は、布が片寄りやすいため、振動が大きくなり脱水ができなくなることがあります。バスタオル、1、2枚を追加して運転してください。
洗濯のみでタオルなどを天日干しするとゴワゴワした仕上りになる	●回転ドラム式は、衣類を落下させて洗う「たたき洗い」のため、タオルなどの洗濯物は、パイルがつぶれてしまうことがあります。柔軟仕上剤をご使用いただくか、脱水後、乾燥を約30分程度行いその後天日干しすると、風合いよく仕上ります。P25
乾燥後衣類のシワ付きが多い	●衣類の量が多かったり、乾燥終了後衣類を取り出さずに放置していませんか。P25

※点検しても直らない場合はお買いあげの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。P64

下記ホームページでは、ホームランドリーの特長やQ&Aなどホームランドリーに関する情報を紹介しています。こちらもご覧ください。

ホームページアドレス　http://ginga21.net

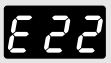
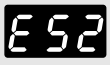
こんなときは故障ではありません

行程	状　態	理　由
運転前	初めて使用するとき **排水ホースから水が出る**	●工場の性能テスト時の残水です。
洗い	同じ重さの洗濯物でも **洗剤量表示が違う**	●洗剤量の表示は目安です。洗濯物の種類、湿った衣類などの混在及びドラム（洗濯・脱水槽）内での洗濯物の状態や動き方によって洗剤量の表示は変わります。
	スタートすると排水する	●ドラム（洗濯・脱水槽）内に水が残っている場合は排水してから運転を始めます。
	洗濯途中で給水する 洗濯途中で排水する	●洗濯中に水位が下がると、水が給水されます。 ●泡が多量に発生すると、泡センサーで検知し、排水され給水します。
	ふろ水利用を選んだのに 水道水が給水される	●ふろ水給水の前にふろ水ポンプへの呼び水と水道栓の開け忘れを確認するため、水道水を、約15秒～35秒給水します。
	泡立ちがひどい	●洗剤の入れすぎなどで泡立ちがひどいと、よくすすげなかったり、運転できなくなる恐れがあります。必ず洗剤は適量を入れてください。
すすぎ	すすぎの初めに **ドラムが回転しない**	●洗濯中に泡が多量に発生すると、「ゆらゆらすすぎ」を行います。泡を水に溶かすためドラムを左右にゆらした後、ゆっくりとドラムを回転します。P16

（つづく）

行程	状　態	理　由
乾燥	乾燥が不十分 乾燥時間が長い	●水栓は開いていますか。水を使って冷却・除湿しています。 ●衣類を入れすぎていませんか、また、脱水は十分ですか。 ●「縮み低減」「ヒーター弱」コースで運転していませんか。 ●「標準」コースでも厚手のズボンやトレーナーが混ざっている場合は部分的に湿気が残ることがあります。 ●「洗濯」のみ運転した後「乾燥」のみの運転をしていませんか。 その場合は、「乾燥」の前に洗濯物を取り出し、よくほぐしてからドラム（洗濯・脱水槽）へ入れ直してください。 ●設置場所の温度が低すぎませんか（5℃以下）。 ●電源電圧が高いと判断した場合、自動的に「ヒーター弱」の運転になります。
	乾燥時、異臭がする	●使用初期時乾燥時の熱により、ドアパッキングが臭いを発生することがあります。使用時間が経つにつれ臭いは減ってきます。
その他	ドラム内から異臭がする	●排水口にたまった汚れの臭いが逆流するためです。 定期的に排水口を清掃してください。
	残り時間表示が 途中で変わる 時間が減らない 残り時間に対して 所要時間が長い	●表示された残り時間は目安です。所要時間は、洗濯物の種類や量、水温、室温、水道水圧、排水の状態、布の片寄り具合で洗濯・乾燥の残り時間表示が変わります。「残り」表示が点滅して時間が停止しているときは残り時間を見直してます。
	ボタンの切換ができない	●洗い行程スタート後は運転内容の変更ができないボタンがあります。。電源を入れ直し、はじめからやり直してください。 P36
	鉄さびを多く含んだ水が出る	●断水した後は、水がきれいになるのを待ってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると洗濯物が黄ばむ場合があります。白い洗濯物に鉄さびが付着したときは、市販の還元漂白剤（ハイドロハイターなど）をお使いください。色柄の場合は使用できません。
	テレビやラジオに雑音が入る	●テレビやラジオから3m以上離してください。
	照明がちらつく	●運転中に照明がちらつくことがありますが、これは屋内配線の抵抗など電源事情によるものです。照明のちらつきはインバーター蛍光灯にすると多少改善されます。
	ドアロックが消灯し ドアオープンボタンを押してもドアが開かない	●乾燥運転し、放置した場合などにドアがドアパッキンとくっつくことがあります。ドアの周囲（右端）を引くと開きます。
	ドラムを手で回すと水音がする	●脱水時のバランスをとるために入れてある液の音です。
	乾燥中排水ホースよりボコボコ音がする	●排水途中で空気と水が混った場合に発生することがあります。 異常ではありません。

表示部にこんな表示が出たら

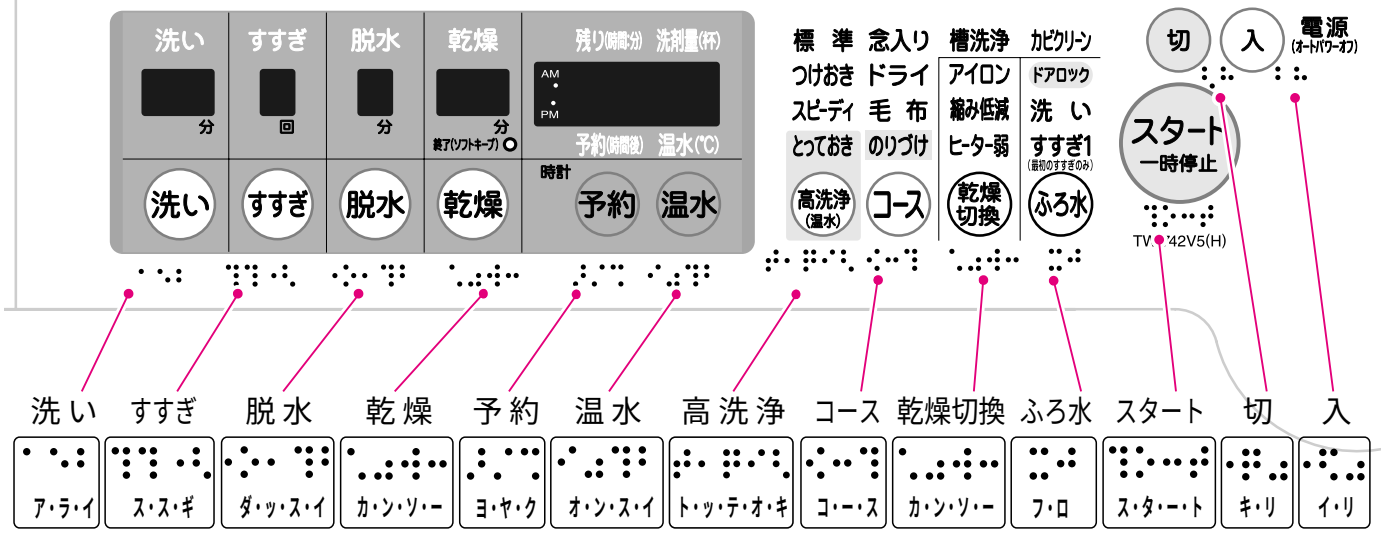
エラー表示	調べるところ	
	排水ホースに次のような異常がありませんか？ ● 排水ホースは正しく取り付けてありますか。 ● 排水ホースを倒してありますか。 ● 凍結していませんか。 ● 排水ホースがつぶれてませんか。 ● 排水ホースの先端のスリーブが水につかっていませんか。 ● 砂やどろ・糸くずなどがつまっていませんか。	● **点検後 スタート を押してください。**
	● ドアが開いていませんか。	● **ドアを閉めて スタート を押してください。**
	● 洗剤投入ケースが開いていませんか。	● **洗剤投入ケースを閉めてください。**
	● 洗剤量が多すぎませんか。 ● 泡立ちがひどくありませんか。	● **電源を入れ直し、すすぎのみで運転してください。**
	● ホームランドリーがガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。 ● かさばる衣類1枚だけや少量（数枚）の衣類を脱水していませんか。 ● 洗剤量が多すぎませんか。	● **かさばる衣類や少量の場合はぬらしたバスタオル1、2枚を追加し スタート を押す。**
	● 水栓が閉じていませんか。 ● 給水設備に、水もれ検知機能がついていませんか。 ● 水道が凍結したり断水していませんか。 ● 給水口の網にごみがたまっていませんか。 （極端に水道水圧が低い（毎分約3L以下）場合は、表示が出ます） ● ふろ水用給水ホースの先端が浮いていたり、ふろ水がなくなっていませんか。 ● 排水ホースや排水口が詰まっていませんか。 ● 乾燥中に水栓が閉じていませんか。 ● 乾燥中に水道が凍結したり断水していませんか。 ● 給水中の網にごみがたまっていませんか。	● **点検後 スタート を押してください。（ふろ水は水道水に切り換わります。）** **お願い** 点検しても直らない時は、扉を絶対に開けないでください。開けると水もれして思わぬ被害を招くことがあります。
	● 給湯機を使用していませんか。	● **点検後 スタート を押してください。**
	● ポンプが凍結してませんか。 （凍結していない場合は修理を依頼してください）	● **電源を入れ直し、水道水で運転してください。**
P12 P38 「A」を表示しています。	● ドラム（洗濯・脱水槽）内に水が入っていませんか。 ● 洗い運転中やすすぎ運転中に一時停止していませんか。（この表示が出たときは、ドアを開けることはできません）	● **続けて運転する場合は スタート を押してください。** ● **ドアを開けたいときは、電源を入れ直し、ドラム内の水を排水してください。**
P12	● ドラム（洗濯・脱水槽）内が高温になっていませんか。 ● 乾燥運転中に、一時停止していませんか。 （この表示が出たときは、ドアを開けることはできません）	● **続けて運転する場合は スタート を押してください。** ● **ドアを開けたいときは、ドアロック表示が消灯するまでお待ちください。**
P12	● 強制的にドアロックしていませんか。	● **ドアを開けたいときは、ドアロックを解除してください。**
P38	● 洗濯物を入れすぎていませんか。	● **洗濯物を半分に減らし、 スタート を押してください。**

※上記以外の表示や点検しても直らない場合は、電源プラグを抜き修理を依頼してください。 P64

点字および操作音について

■点字

操作ボタンには点字を付記しています。一部省略文字になっています。
カタカナで記載しているのが点字内容です。



■操作音

ボタンを押すとブザーが鳴ります。

- 一回押すごとに「ピッ」とブザーが鳴り、設定が順送りされます。
- 起点に戻ると「ピー」と長めの音になります。
- 洗い すすぎ 脱水 乾燥 は、行程がない場合、「ピピッ」と鳴ります。

各ボタンの起点は次のようになります。

ボタン	洗い すすぎ 脱水 乾燥	予約	温水	コース	乾燥切換	ふろ水
起　点	行程ランプ点灯のとき	設定なしのとき	設定なしのとき	「標準」のとき	設定なしのとき	設定なしのとき

仕様

本　体

種　　類	ドラム式全自動電気洗濯機 除湿形電気衣類乾燥機	標準洗濯容量	7.0kg（乾燥時の布の質量）
		標準脱水容量	7.0kg（乾燥時の布の質量）
電　　源	AC100V　50Hz－60Hz共用	標準乾燥容量	4.0kg（乾燥時の布の質量）
電動機の消費電力	洗濯時　130W	標準水量	30L
	乾燥時　45W	標準使用水量	洗濯時　90L
電熱装置の消費電力	洗濯時　800W		乾燥時　56L
	乾燥時　強1400W／弱800W	水道水圧	0.03～1MPa（0.3～10kgf/cm^2）
総合消費電力	洗濯時　930W	洗濯方式	ドラム式
	乾燥時　強1445W／弱845W	乾燥方式	除湿形回転ドラム式（水冷式）
外形寸法	幅645mm×奥行636mm×高さ850mm	製品の質量	67kg

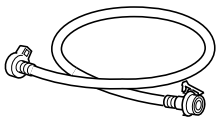
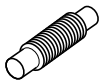
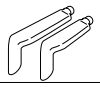
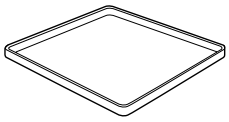
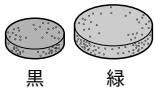
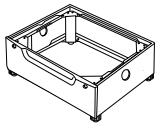
ポンプ（本体に内蔵）

電　　源	AC　100V　50Hz－60Hz共用	揚水量	12L／分 （実揚程1m、ホース4mのとき）
消費電力	40W		

別売部品

ご購入の際は、お買いあげの販売店および東芝家電ご相談センターにご相談ください。P64

[標準価格は2002年8月現在・税別]

こんなときに	部品名		部品コード・型名	標準価格
給水ホースを延長したい 付属品の給水ホースに継ぎたして使用してください	給水延長ホース 長さ0.5m		42040662	1,500円
	給水延長ホース 長さ 1m		42040663	1,700円
	給水延長ホース 長さ 2m		42040664	2,400円
	給水延長ホース 長さ 5m		42040665	3,900円
自在水栓、万能ホーム水栓にホース継手を取り付けるときに	**給水栓ジョイント**		CB-J6	2,400円
ホームランドリー専用に水栓を設置したいとき	**分岐水栓**		JB-11	2,000円
ふろ水用給水ホースの長さが4mで足りないとき	**ふろ水用給水ホース フィルター付長さ7m**		42040649	1,800円
ふろ水用給水ホースを傷めてしまう恐れがあるとき	**保護スリーブ**		42040658	500円
排水ホースを延長したい	**排水延長ホース** 長さ1.2m		42040679	1,700円
排水口が洗濯機の下にあるとき	真下排水パイプ 長さ0.2m		THP-2	1,400円
	真下排水パイプ 長さ0.4m		THP-3	1,400円
	高さ調節ゴム脚		TW-AS1	1,200円
据付場所に防水パンがないとき ＊気温が高く水温が低い場合にはホームランドリーに露がついて（結露）床面を濡らすことがあります。	**洗濯機トレー**		TZ-20	3,200円
ふろ水用給水ホースのフィルターが詰まってしまったとき	**ふろ水用給水ホース フィルター**		42044562	200円
布の出し入れをスムーズにしたい 排水口がホームランドリーの下にあるとき	**専用置き台**		TW-Y2	12,000円
洗濯・脱水槽を掃除するとき	**洗濯槽クリーナー（塩素系）**		90004003	2,000円
糸くずフィルターが破損したとき	**糸くずフィルター**		42044611	700円
排水口の糸くずが気になるとき	**糸くずフィルターボックス** 付属品：排水ホース1本（長さ750mm） 排水ホースバンド2個		THB-100	3,500円

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院、また、寮や病院など一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合や、薬品が付着した衣類を乾燥する場合には、短期間で部品の交換が必要になることがあります。
この場合は保証期間の対象になりませんので、原則として有料修理となります。
お買いあげの販売店にご相談の上、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買いあげの販売店にご相談ください。**

ご転居あるいはご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41

ホームページアドレス　http://ginga21.net

新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れなどのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・ＰＨＳからのご利用は **03-3426-1048**

FAX **03-3425-2101**（365日・8：00～20：00受付）

電話受付：365日・24時間受付

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

- この東芝ホームランドリーには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買いあげしていただいてから1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- ホームランドリーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

58～61ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買いあげの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買いあげの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	ホームランドリー
形名	TW-742V5
お買いあげ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

★ 長年ご使用のホームランドリーの点検を！

このような症状はありませんか。

- ドラム（洗濯・脱水槽）が止まりにくい。
- 水もれする。（ホース、ドラム、ホース継手）
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

株式会社 東芝 家電機器社

〒105-8001　東京都港区芝浦1-1-1（東芝ビルディング）

A1815ー1